



簡易図面作成ツール 操作マニュアル

中国電力ネットワーク株式会社

2021.11.22版

-目次-

Chapter 1.	はじめに	Page
1	目的	5
2	当マニュアルについて	5
3	動作環境について	5
4	作成図面類について	6
Chapter 2.	作成フロー	
1	簡易図面作成ツール起動	9
2	図面を開く	9
3	図面種類選択	9
4	電気使用申込用ファイル出力	9
5	図面を保存	9
6	図面再作成	9
Chapter 3.	起動・終了方法	
1	起動方法	11
2	ログイン	11
3	終了方法	12
Chapter 4.	図面作成画面	
1	概要	15
2	各機能説明	15
	(1) 図面を新規作成	(2) 図面を開く
	(3) 図面を保存	(4) 図面の種類を変更
	(5) 電気使用申込用ファイル出力	(6) 図形
	(7) テキスト	(8) シンボル
	(9) 引込テンプレート	(10) イメージ（ファイル）
	(11) イメージ（クリップボード）	(12) 地図
	(13) 背景クリア	(14) 全クリア
	(15) 拡大／縮小	(16) ヘルプ
	(17) 元に戻す	(18) やり直し
	(19) 削除	(20) コピー
	(21) 貼付け	(22) 文字
	(23) 線	(24) 塗りつぶし
	(25) シンボル	(26) 頂点編集
	(27) グループ化	(28) 表示順
	(29) 回転	

-目次-

Chapter 5. 地理院地図設定画面

Page

1 概要	・・・	42
2 各機能説明	・・・	42
(1) 閉じる	(2) 貼付け	
(3) 検索用テキストボックス	(4) 検索	
(5) 貼付範囲の選択	(6) 貼付範囲の編集	
(7) ズームイン (+)	(8) ズームアウト (-)	
(9) 地図切替		

Chapter 6. 各図面説明

1 概要	・・・	49
2 各図面説明	・・・	49
(1) 引込線計器工事図面 (A 4 縦)	(2) 引込線計器工事図面 (A 3 横)	
(3) 付近見取図	(4) 配線図 (A 4 縦)	
(5) 配線図 (A 3 横)	(6) 配線図 (臨時)	
(7) 結線図	(8) 結線図 (定型)	

Chapter 7. 描画機能説明

1 図形メニュー	・・・	61
(1) 旗上げテキスト	(2) 直線	
(3) 矢印	(4) 矩形	
(5) 円	(6) フリーフォーム	
(7) フリーハンド		
2 テキストメニュー	・・・	67
(1) フリー入力	(2) 引込線	
(3) 共架金物	(4) メッセージャー	
(5) 材料他	(6) 計器箱	
(7) 計器	(8) 開閉器	
(9) 配線 (VP)	(10) 壁	
(11) 絶縁電線 (VV_)	(12) 絶縁電線 (IV)	
(13) 絶縁電線 (CV_)	(14) 絶縁電線 (CV)	
(15) 固定テキスト		
3 シンボルメニュー	・・・	76
(1) 基本シンボル	(2) 引込線・電線	
(3) メッセージャー	(4) 回路	
4 引込テンプレートメニュー	・・・	80

Chapter 1

はじめに

1

はじめに

1. はじめに(1/2)

1. 目的

- 託送WEB新增設工事申込みシステムの申込時に必要な添付ファイル（JPGファイル）を作成することを目的とし、工事店によるインターネットでの電気申込において、審査に必要な図面のうち簡易なものを容易に作成します

2. 当マニュアルについて

- 当マニュアルでは、簡易図面作成ツールについての概要と使用方法を説明しております。マニュアルに記載したPC画面および操作方法についてはWindows 10 + Google Chromeでの内容となっております。
お使いになるOSとブラウザにより、表示が異なる場合がありますのでご注意ください。

3. 動作環境について

- 動作環境は以下に記載のとおりです。

ブラウザ OS	Internet Explorer 11	Google Chrome	Microsoft Edge	safari
Windows 7	-	○	-	-
Windows 10	○	○	○	-
iOS	-	-	-	○
Android	-	○	-	-

上記以外の環境については動作保証しておりませんのでご注意ください。

1. はじめに(2/2)

4. 作成図面類について

- 電気使用申込み時に、申込内容（契約種別、異動種別、ご使用場所、お客さま名等）を電気使用申込書兼お客さま工事票へ記入していただいておりますが、添付資料として図面類（引込線計器工事図面、付近見取図、配線図、結線図）の作成および書類の添付をしてください。これら図面類については、従来どおり、作成または添付をしてください。申込種別に対する必要な申請図面は以下のとおりです。

異動種別 申請図面	新規契約	契約変更	容量変更	全使撤 (臨時全使撤含む)
引込線計器工事図面	○	○	○	○
付近見取図	◎	◎	◎	◎
配線図	◎	△	◎	×
結線図	◎	◎	◎	×

◎：必須

○：引込線計器工事が発生する場合、必須

×：省略可能

△：容量変更がない場合、省略可能

※留意点※

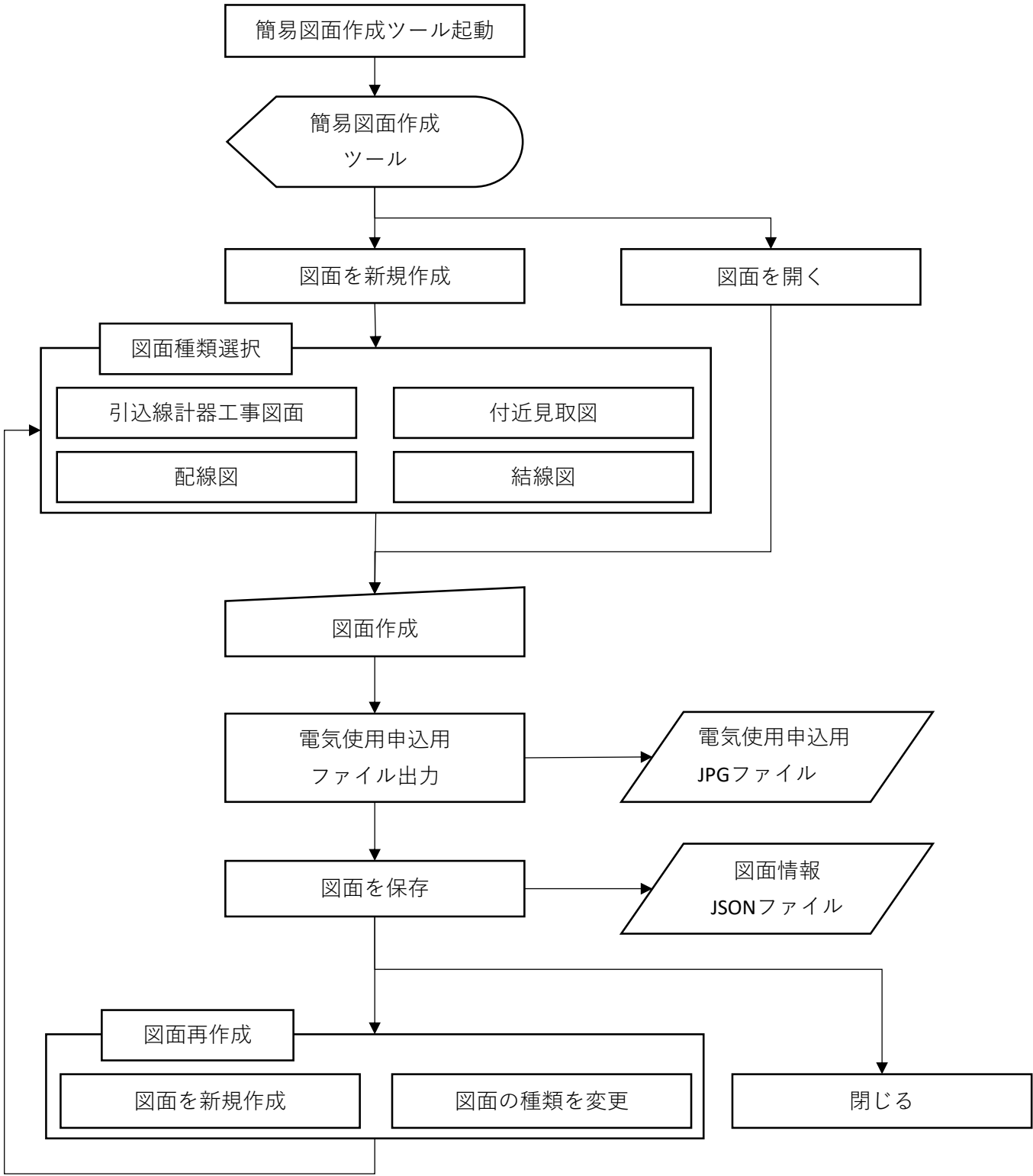
- 図面作成にあたり、各図面作成画面では画像ファイルを貼り付けることが可能ですが、画像を貼り付ける場合は、著作権法による保護の対象になっていないか、十分確認して使用してください。

Chapter 2

作成フロー

2
作成
フロー

2. 作成フロー(1/2)



2. 作成フロー(2/2)

1. 簡易図面作成ツール起動

- 簡易図面作成ツールのリンクをクリックするか、URLを直接入力して起動してください。

2. 図面を開く

- 前回保存した図面情報JSONファイルを元に、図面情報を復元可能です。

3. 図面種類選択

- 作成したい図面を選択します。
引込線計器工事図面は「引込線計器工事図面（A4縦）」、「引込線計器工事図面（A3横）」から選択してください。
付近見取図は「付近見取図」を選択してください。
配線図は「配線図（A4縦）」、「配線図（A3横）」、「配線図（臨時）」から選択してください。
結線図は「結線図」, 「結線図（定型）」から選択してください。

4. 電気使用申込用ファイル出力

- 作成した図面情報を電気使用申込用ファイルとして出力します。

5. 図面を保存

- 作成した（または作成途中の）図面をファイル保存します。
「図面を開く」メニューから保存したファイルを選択することで、図面情報を復元し、前回の続きから作成することが可能です。

6. 図面再作成

- 別の図面を作成することが可能です。
「図面の種類を変更」メニューを選択した場合、現在の図面情報を保持したまま、別の図面を作成することも可能です。
(図面情報が保持されるケースはp.17参照)

Chapter 3

起動・終了方法

3

起動・終了方法

3. 起動・終了方法(1/2)

1. 起動方法

- 中国電力ネットワークホームページ上の簡易図面作成ツールのリンクをクリックするか、簡易図面作成ツールのURLを直接入力して起動してください。

2. ログイン

- 簡易図面作成ツール起動にはログインが必要です。



ログイン画面のスクリーンショット。タイトル「ログイン」の下に「ユーザー名」と「パスワード」の入力欄があり、右下に「ログイン」と「キャンセル」のボタンがある。

ユーザー名、パスワードを入力して、ログインボタンを押してください。

(補足)

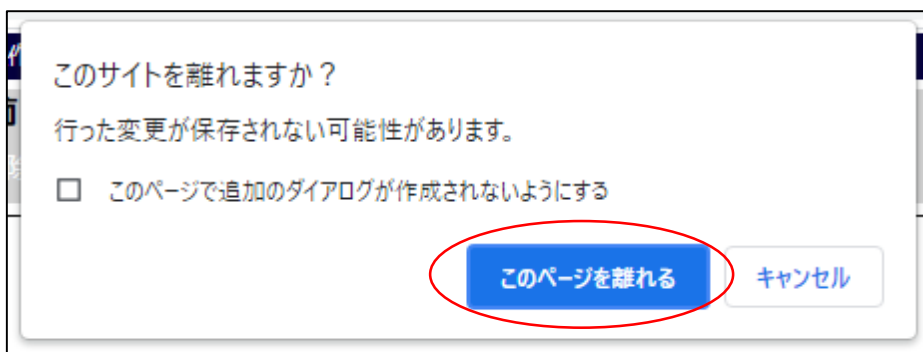
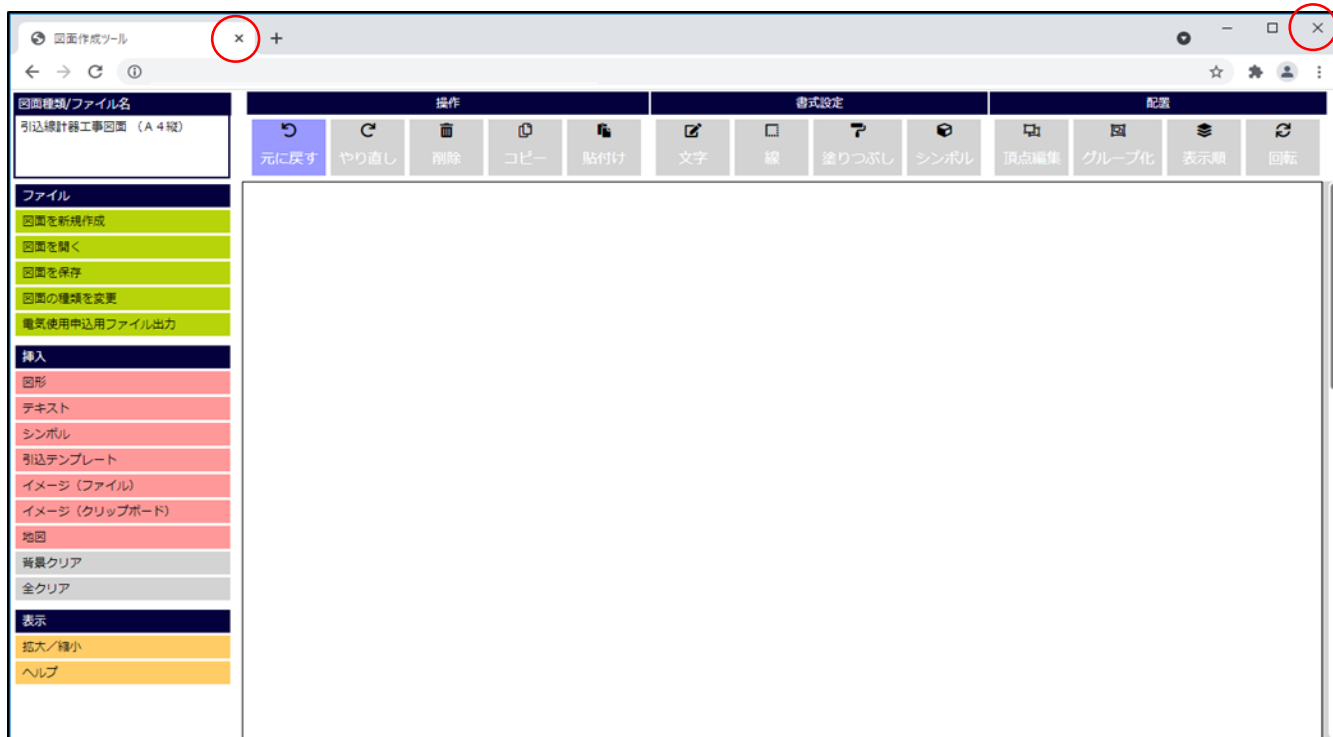
- 簡易図面作成ツールのログイン完了後、画面をブラウザのお気に入りに登録し、次回以降お気に入りのリンクからの起動することで、ログイン不要で利用することが可能です。

3. 起動・終了方法(2/2)

3. 終了方法

- ブラウザの閉じるボタンをクリックしてください。

その後、終了の確認ダイアログが表示されますので「このページを離れる」を選択してください。



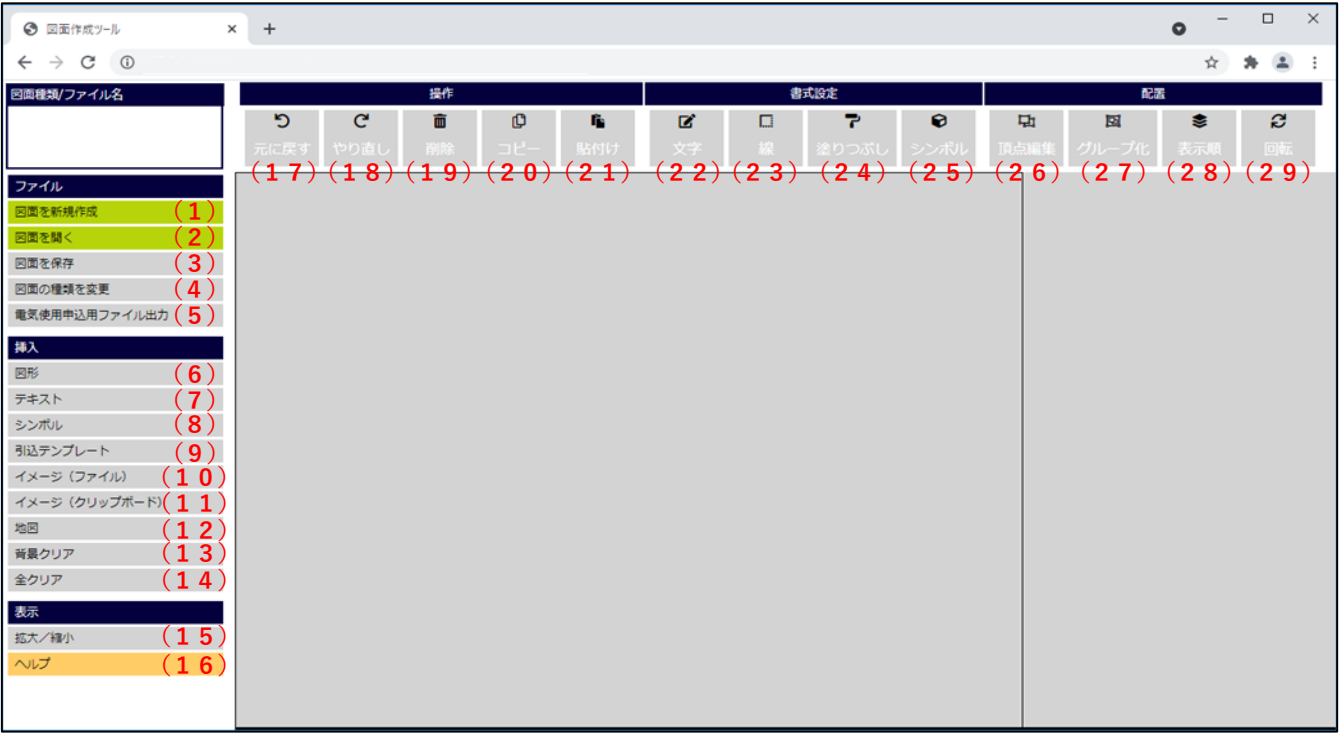
Chapter 4

図面作成画面

4

図面作成画面

4. 図面作成画面(1/26)



4. 図面作成画面(2/26)

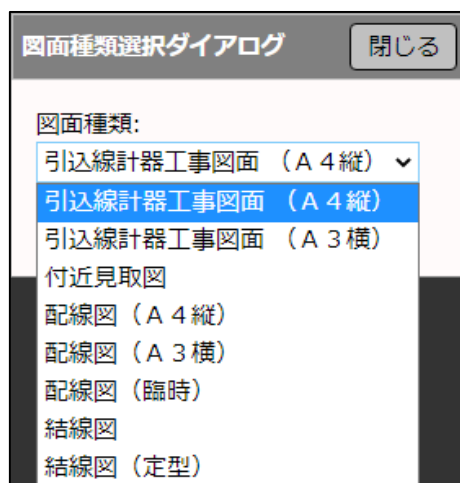
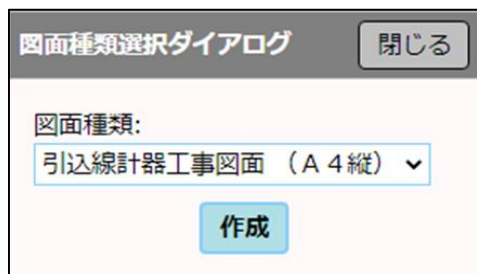
1. 概要

- 電気使用申込に必要な図面を作成する画面です。
図面を描画し、電気使用申込用ファイルを出力することが可能です。
画面起動時は、「図面を新規作成」、あるいは「図面を開く」をクリックすることで、図面を描画することが可能になります。

2. 各機能説明

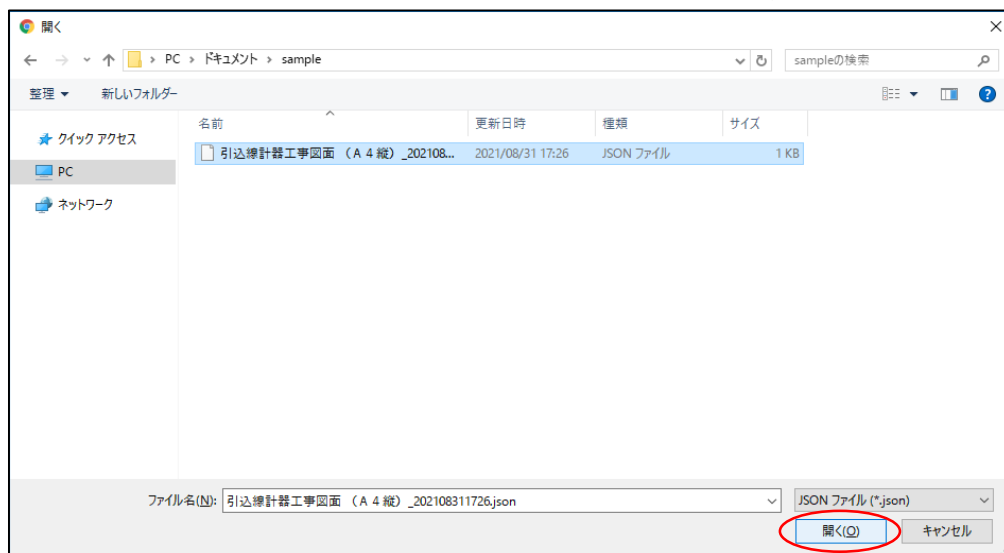
(1) 図面を新規作成

- 図面を新規作成する際に選択するメニューです。
図面種類を選択するダイアログが表示されますので、リストから作成したい図面を選択し作成ボタンをクリックしてください。選択した図面種類のひな型が描画されます。



(2) 図面を開く

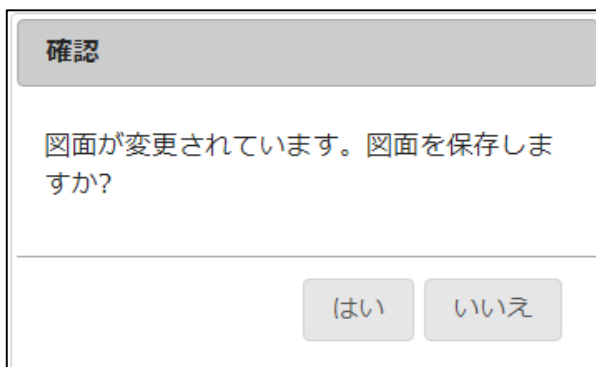
- 以前作成した図面情報を復元する際に選択するメニューです。
「図面を保存」で保存したJSONファイルを選択することで、図面情報が復元されます。



4. 図面作成画面(3/26)

(補足)

- 「図面を新規作成」，「図面を開く」選択時，図面上に変更点があった場合，図面を保存するかどうか確認ダイアログが表示されます。



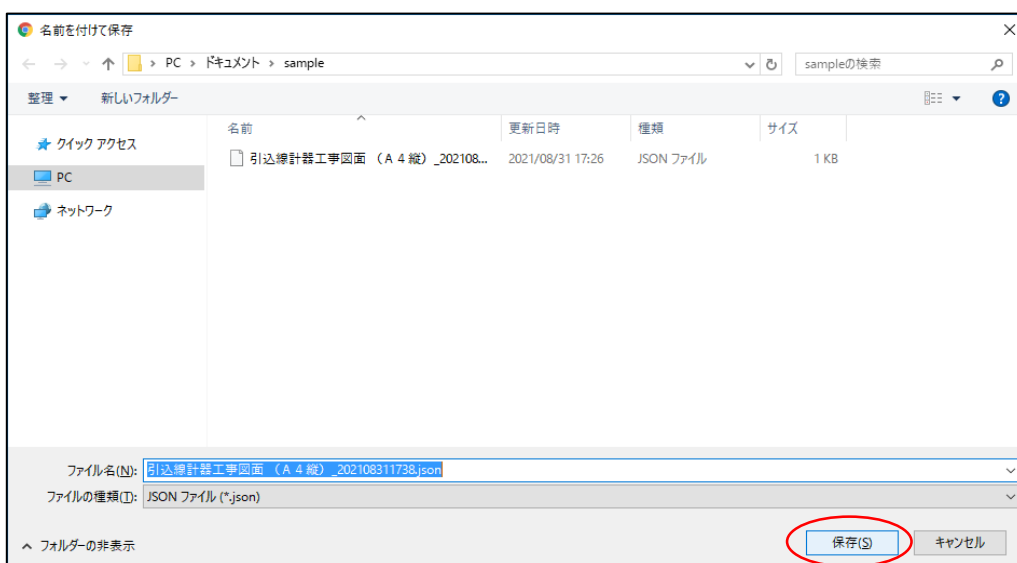
「はい」を選択した場合，「図面を保存」の処理を行います。

「いいえ」を選択した場合，「図面を保存」の処理を行いません。

上記の選択にかかわらず，「図面を新規作成」，「図面を開く」処理は実施されます。

(3) 図面を保存

- 作成中の図面情報をファイル保存する際に選択するメニューです。
描画エリアに描画されている図面情報をJSONファイルに出力・保存します。
※ブラウザ設定により，保存場所選択画面が開かない場合があります。

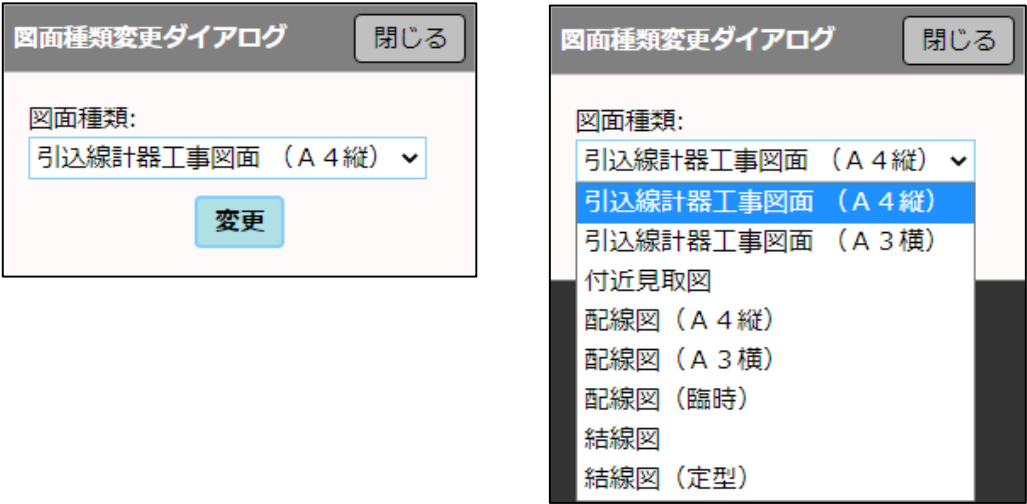


保存したJSONファイルは「図面を開く」で選択することで，保存時の図面情報を復元可能です。
電気使用申込時に使用するファイルではありませんのでご注意ください。

4. 図面作成画面(4/26)

(4) 図面の種類を変更

- 作成する図面の種類を変更する際に選択するメニューです。
図面種類を選択するダイアログが表示されますので、リストから作成したい図面を選択し作成ボタンをクリックしてください。選択した図面種類のひな型が描画されます。

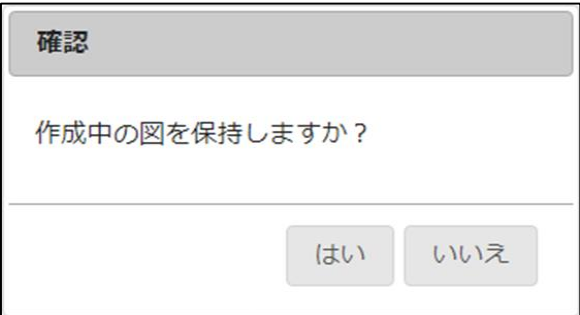


図面変更前後の図面の状態に応じて、図面情報を保持して変更することが可能です。
保持可能な条件については以下のとおりです。

変更後図面 変更前図面	引込線計器工事 図面 (A 4 縦)	引込線計器工事 図面 (A 3 横)	付近見取図	配線図 (A 4 縦)	配線図 (A 3 横)
引込線計器工事 図面 (A 4 縦)		×	○	○	×
引込線計器工事 図面 (A 3 横)	×		×	×	○
付近見取図	○	×		○	×
配線図 (A 4 縦)	○	×	○		×
配線図 (A 3 横)	×	○	×	×	

※配線図（臨時）、結線図、結線図（定型）は保持不可 ○：保持可能 ×：保持不可

保持可能な場合、以下の確認ダイアログが表示されます。

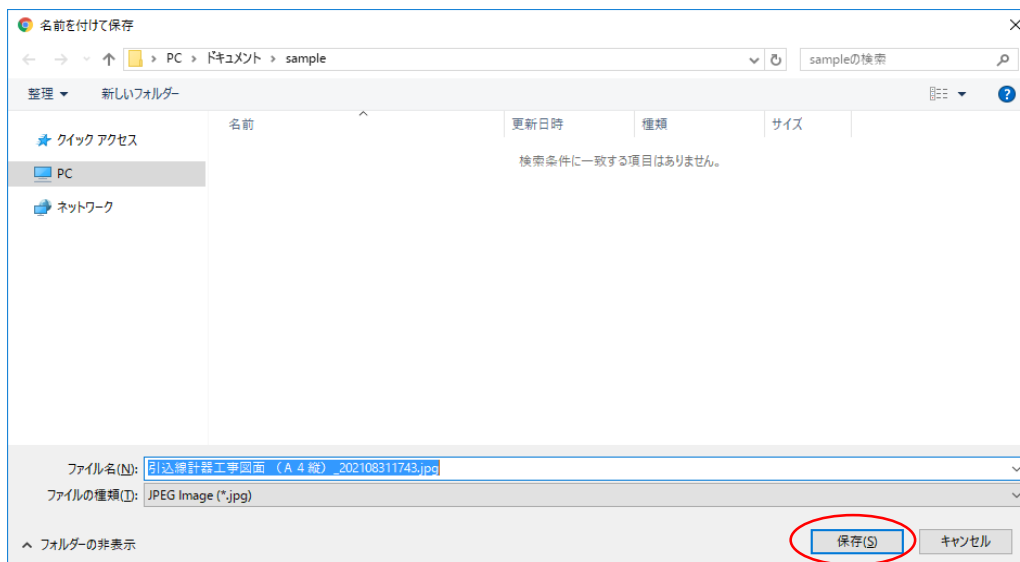


保持する場合は「はい」、保持しない場合は「いいえ」を選択してください。

4. 図面作成画面(5/26)

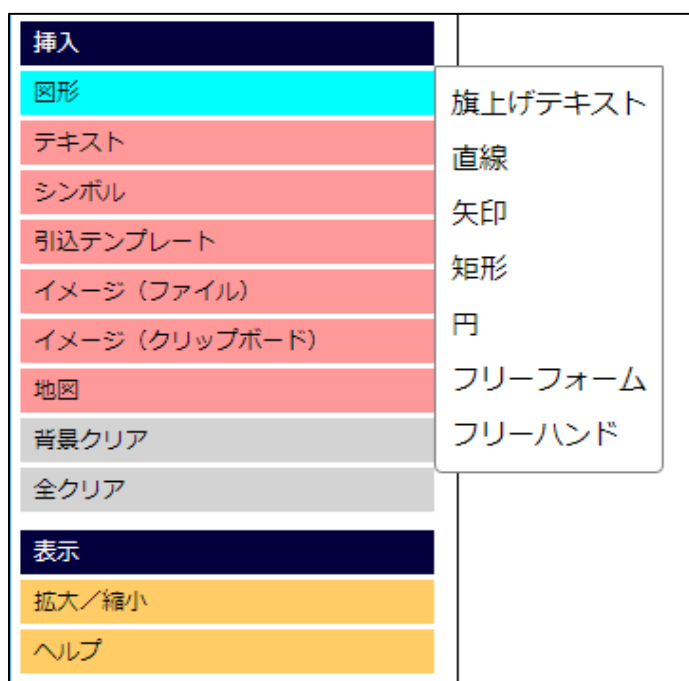
(5) 電気使用申込用ファイル出力

- 電気使用申込用ファイルを出力する際に選択するメニューです。
描画エリアに描画されている図面を画像ファイル(JPGファイル)に出力・保存します。
※ブラウザ設定により、保存場所選択画面が開かない場合があります。



(6) 図形

- 図形を描画する際に選択するメニューです。
サブメニューから以下の図形を挿入することが可能です。(描画についてはp.61参照)
- ・ 旗上げテキスト
- ・ 円
- ・ 直線
- ・ フリーフォーム
- ・ 矢印
- ・ フリーハンド
- ・ 矩形



4. 図面作成画面(6/26)

(7) テキスト

- テキストを描画する際に選択するメニューです。
メニュー選択後に「テキスト（定型文）配置」ダイアログが表示されますので、
描画したいテキストのボタンを選択してください。（描画についてはp.67参照）

テキスト（定型文）配置

フリー入力

引込線 共架金物 メッセンジャー 材料他

計器箱 計器 開閉器 配線 (VP) 壁

VV_ IV CV_ CV

付) 去) 再) 道路 河川

測定範囲 測定位置 引込線地上高 (道路上) 測定対象

引込① 引込② 引込③ 引込④ 引込⑤

引込⑥ 引込⑦ 引込⑧ 引込⑨ 引込⑩

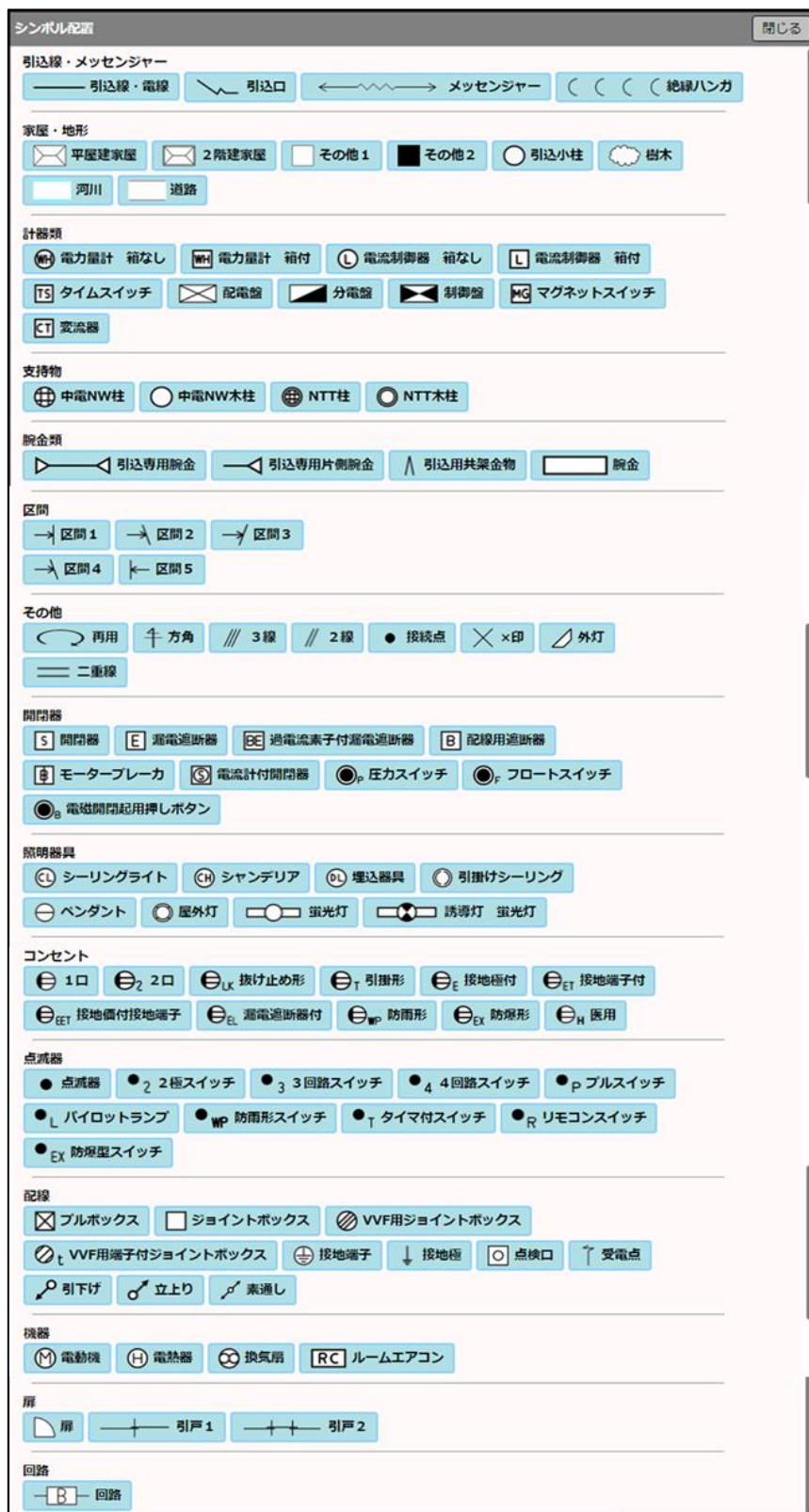
引込⑪ 引込⑫ 引込⑬ 引込⑭ 引込⑮

引込⑯ 引込⑰ 引込⑱ 引込⑲ 引込⑳

4. 図面作成画面(7/26)

(8) シンボル

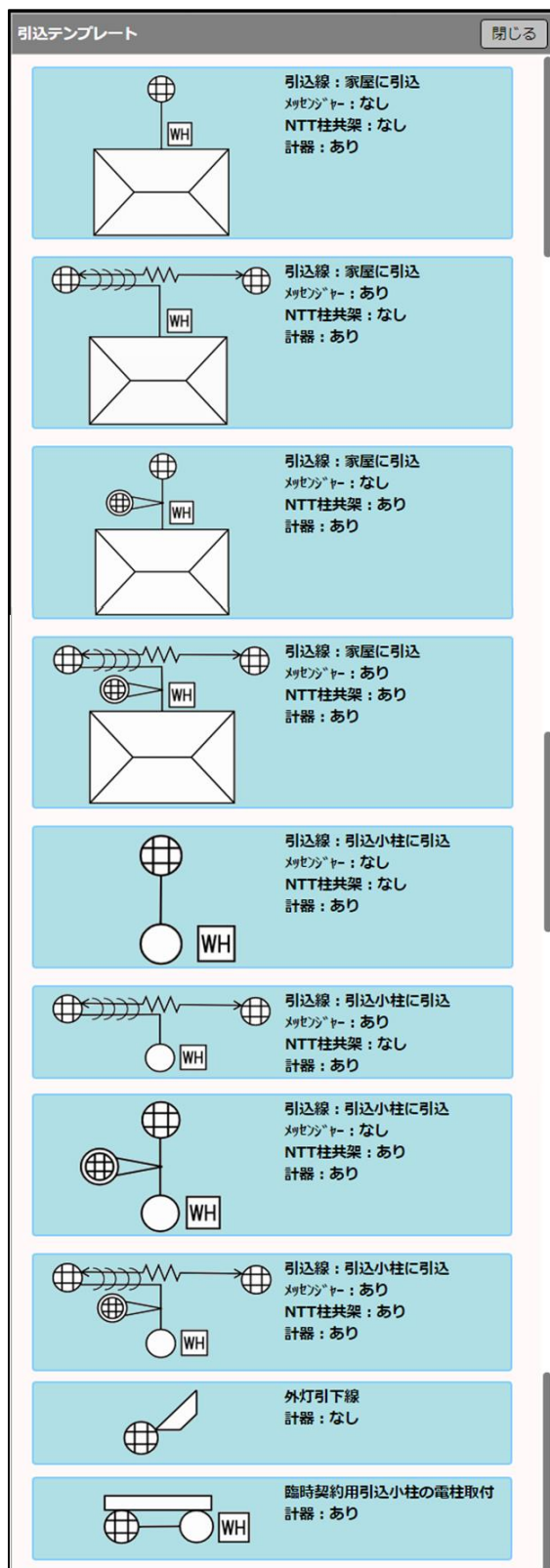
- シンボル図形を描画する際に選択するメニューです。
メニュー選択後に「シンボル配置」ダイアログが表示されますので、
描画したいシンボルのボタンを選択してください。(描画についてはp.76参照)



4. 図面作成画面(8/26)

(9) 引込テンプレート

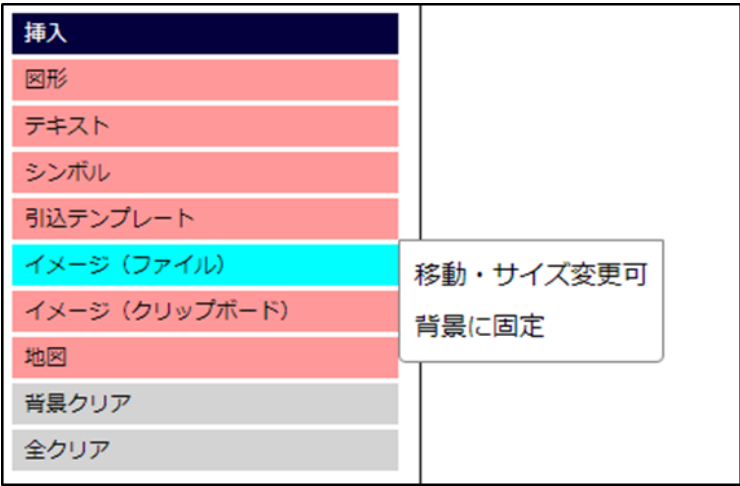
- 工事図面のテンプレートを描画する際に選択するメニューです。
メニュー選択後に「引込テンプレート」ダイアログが表示されますので、
描画したいテンプレートのボタンを選択してください。（描画についてはp.80参照）



4. 図面作成画面(9/26)

(10) イメージ (ファイル)

- イメージファイルを描画する際に選択するメニューです。



図面内で移動やりサイズが可能なイメージとして挿入する場合は「移動・サイズ変更可」, 図面の背景に設定する場合は「背景に固定」を選択してください。

「移動・サイズ変更可」を選択した場合は図面左上に描画されます。

「背景に固定」を選択した場合は図面背景に描画されます。

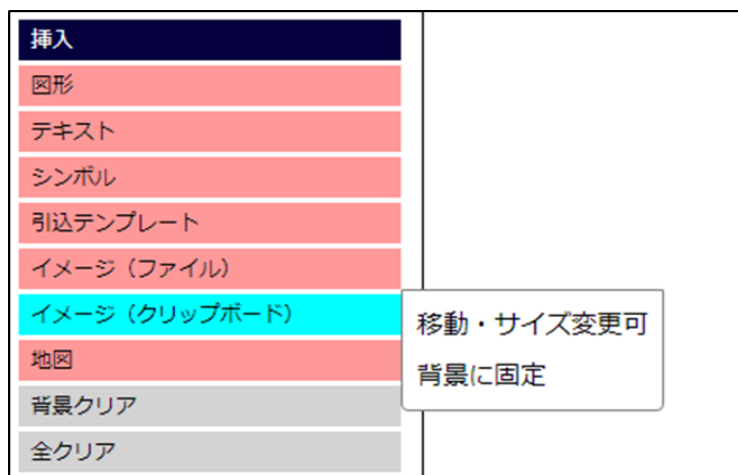
選択後、ファイルダイアログが表示されますので描画したいファイルを選択してください。
なお、図面に描画可能なイメージは以下のとおりです。

ファイル種類	補足
JPGファイル	-
PNGファイル	-
BMPファイル	-
GIFファイル	静止画のみ描画可能
PDFファイル	1 ページ目を描画

4. 図面作成画面(10/26)

(11) イメージ (クリップボード)

- クリップボードに保存されたイメージを描画する際に選択するメニューです。



図面内で移動やりサイズが可能なイメージとして挿入する場合は「移動・サイズ変更可」, 図面の背景に設定する場合は「背景に固定」を選択してください。

「移動・サイズ変更可」を選択した場合はマウスポインタの位置に描画されます。

「背景に固定」を選択した場合は図面背景に描画されます。

選択後, 図面上でキーボードのCtrlキー+Vキーを押してください。

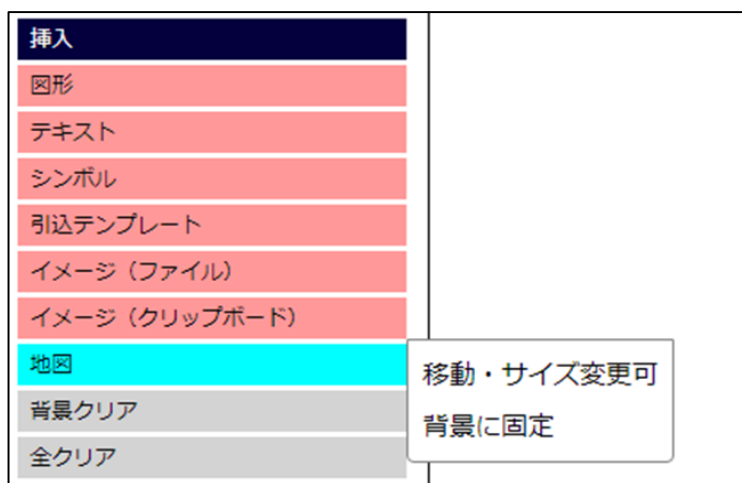
※留意点※

- 画像を貼り付ける場合は, 著作権法による保護の対象になっていないか, 十分確認して使用してください。

4. 図面作成画面(11/26)

(12) 地図

- 国土地理院の地理院地図を画像化して描画する際に選択するメニューです。
(地理院地図設定画面についてはp.42参照)

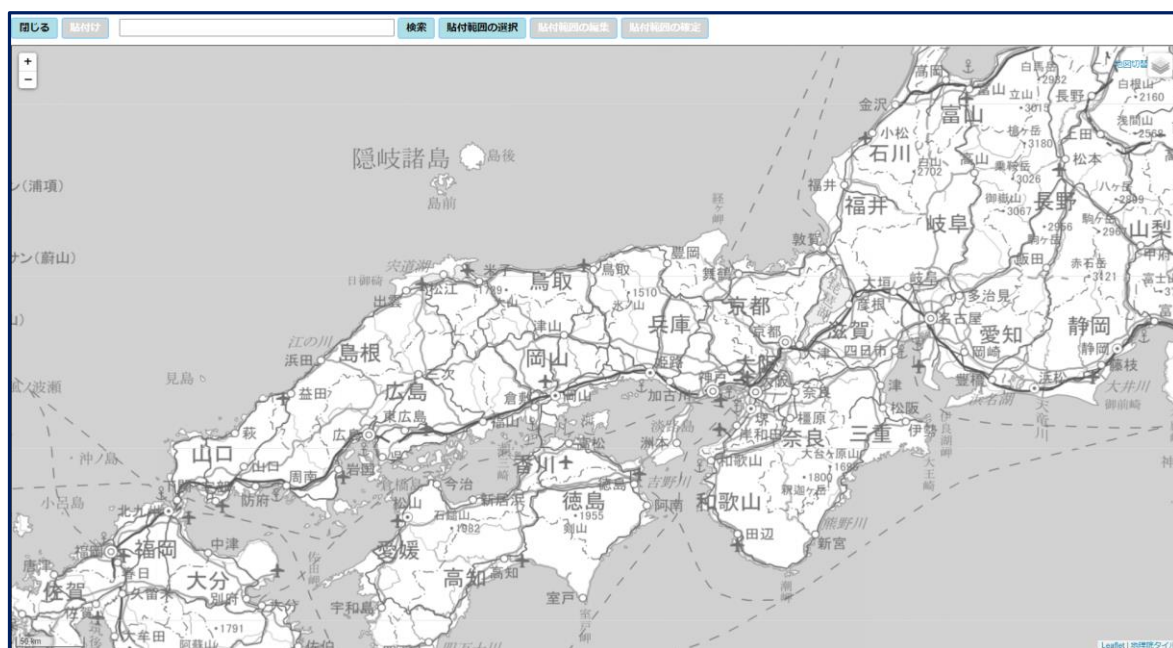


図面内で移動やりサイズが可能なイメージとして挿入する場合は「移動・サイズ変更可」, 図面の背景に設定する場合は「背景に固定」を選択してください。

「移動・サイズ変更可」を選択した場合は図面左上に描画されます。

「背景に固定」を選択した場合は図面背景に描画されます。

選択後、地理院地図設定画面が別タブで表示されます。



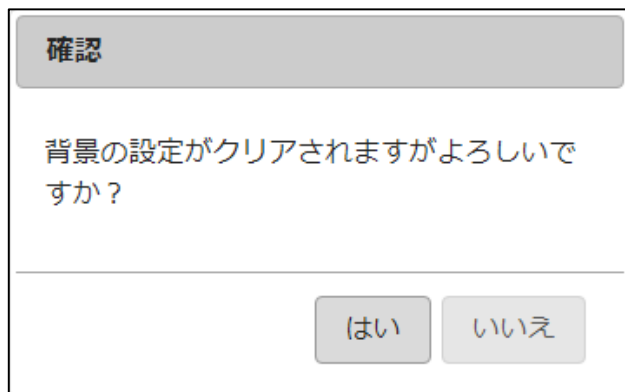
画像化したいエリアを矩形選択し、貼付けボタンを押すことで、矩形選択した範囲の画像が図面に描画されます。

4. 図面作成画面(12/26)

(13) 背景クリア

- 図面の背景に設定されたイメージをクリアする際に選択するメニューです。
背景設定がある場合選択可能です。

背景設定クリアの確認ダイアログが表示されますので、クリアする場合は「はい」、
取消す場合は「いいえ」を選択してください。

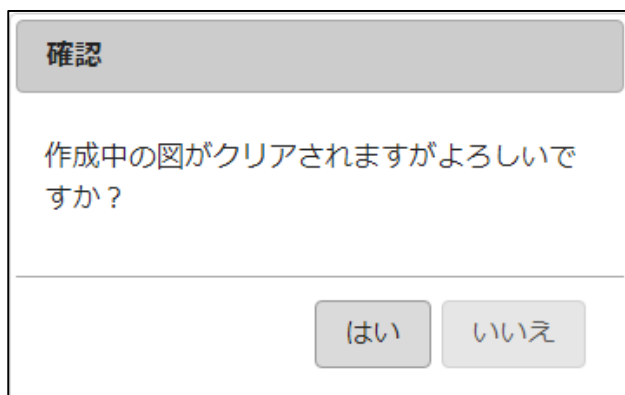


A confirmation dialog box with a gray header bar containing the text "確認" (Confirmation). The main body of the dialog is white and contains the text "背景の設定がクリアされますがよろしいですか?" (The background setting will be cleared, is it okay?). At the bottom, there are two buttons: "はい" (Yes) on the left and "いいえ" (No) on the right.

(14) 全クリア

- 図面をクリアする際に選択するメニューです。
選択中の図面種類の初期表示状態にクリアされます。
図面上に変更点があった場合選択可能です。

全クリアの確認ダイアログが表示されますので、クリアする場合は「はい」、
取消す場合は「いいえ」を選択してください。



A confirmation dialog box with a gray header bar containing the text "確認" (Confirmation). The main body of the dialog is white and contains the text "作成中の図がクリアされますがよろしいですか?" (The drawing being created will be cleared, is it okay?). At the bottom, there are two buttons: "はい" (Yes) on the left and "いいえ" (No) on the right.

4. 図面作成画面(13/26)

(15) 拡大／縮小

■ 図面の表示倍率を変更する際に選択するメニューです。

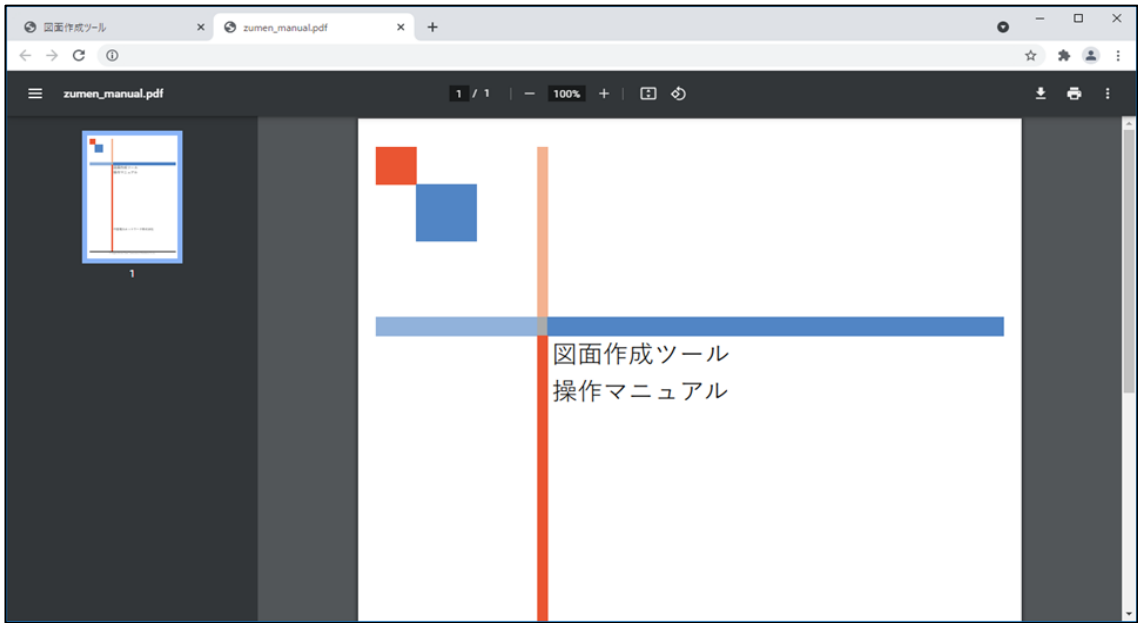


各サブメニューの機能の詳細は以下のとおりです。

サブメニュー	機能
全体表示	図面全体が表示可能な最大の倍率に変更します
幅に合わせる	図面の横幅が全表示可能な最大の倍率に変更します
高さに合わせる	図面の縦幅が全表示可能な最大の倍率に変更します
100%表示	表示倍率100%に変更します
拡大	表示倍率を10%上げます
縮小	表示倍率を10%下げます
倍率指定	任意の倍率に変更します

(16) ヘルプ

■ 操作マニュアルを表示する際に選択するメニューです。



4. 図面作成画面(14/26)

(17) 元に戻す

- 直前の操作を取消しする際に選択するメニューです。
操作履歴がある場合選択可能です。
操作履歴は10回まで保存されますので、最大10回まで操作を取消しすることが可能です。

(18) やり直し

- 「元に戻す」で取消しした操作をやり直す際に選択するメニューです。
「元に戻す」の履歴がある場合選択可能です。

(19) 削除

- 図面に描画しているオブジェクトを削除する際に選択するメニューです。
オブジェクトが選択状態の場合選択可能です。
キーボードのDeleteキーで削除することも可能です。

(20) コピー

- 図面に描画しているオブジェクトをコピーする際に選択するメニューです。
オブジェクトが選択状態の場合選択可能です。
コピーしたオブジェクトは簡易図面作成ツール内でのみ利用可能ですのでご注意ください。

(21) 貼付け

- コピーしたオブジェクトを図面に貼付け際に選択するメニューです。
「コピー」の履歴がある場合選択可能です。

4. 図面作成画面(15/26)

(22) 文字

- テキストボックスの書式設定を変更する際に選択するメニューです。
テキストボックスが選択状態の場合選択可能です。
選択状態のテキストボックスの設定値が表示されます。



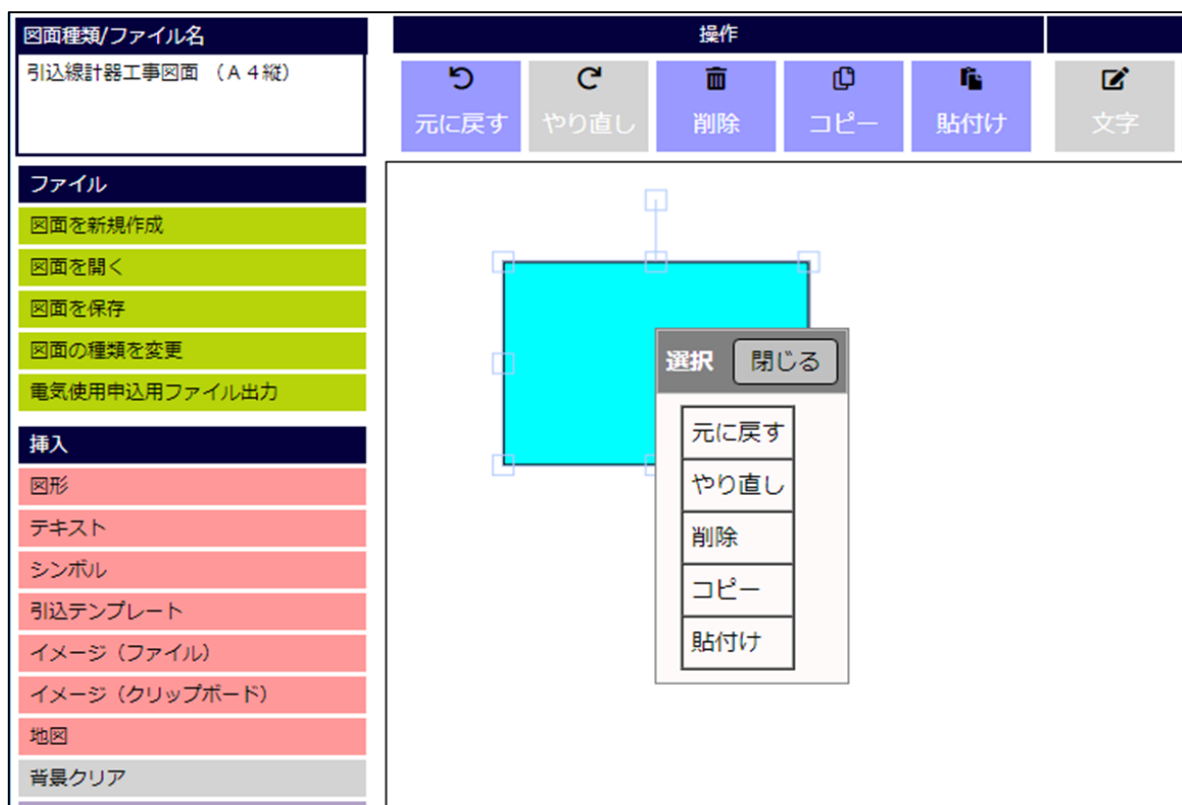
各サブメニューの機能の詳細は以下のとおりです。

サブメニュー	機能
フォント	フォントを設定します。初期値はMS Pゴシックです。 以下の6つから選択可能です。 MS Pゴシック/MS ゴシック/MS P明朝/MS 明朝/メイリオ/Meiryo UI
フォントサイズ	フォントサイズを設定します。初期値は10です。 テキストボックスをマウスでリサイズした場合、選択肢にないサイズが 選択される場合があります。
太さ	文字の太さを設定します。初期値は標準です。 標準/太字から選択可能です。
枠・方向	テキストボックスの枠の有無、向きを設定します。 初期値は枠無し横書きです。以下の4つから選択可能です。 枠付き横書き/枠無し横書き/枠付き縦書き/枠無し縦書き
色	文字の色を設定します。初期値は黒色です。

4. 図面作成画面(16/26)

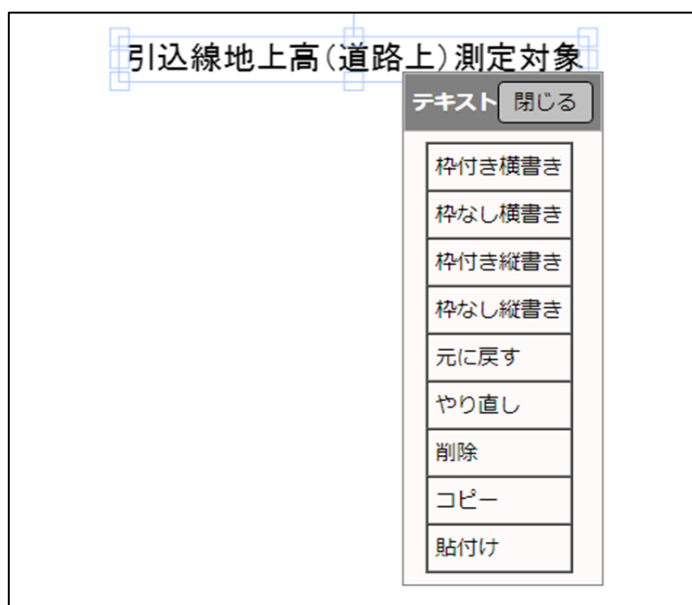
(補足)

- 「元に戻す」、「やり直し」、「削除」、「コピー」、「貼付け」の5機能は、オブジェクトの右クリックメニューで処理することが可能です。



右クリックメニューによる「元に戻す」、「やり直し」は、選択中のオブジェクトの操作履歴について処理されます。

また、テキストボックスについては枠・方向の設定も可能です。



4. 図面作成画面(17/26)

(23) 線

- オブジェクトの線分の書式設定を変更する際に選択するメニューです。
シンボル以外のオブジェクトが選択状態の場合選択可能です。
選択状態のオブジェクトの設定値が表示されます。

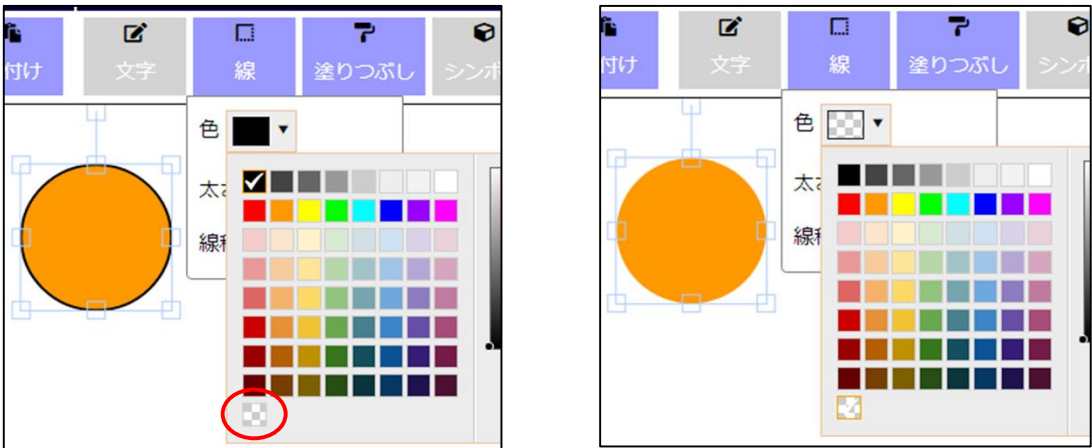


各サブメニューの機能の詳細は以下のとおりです。

サブメニュー	機能
色	線分の色を設定します。初期値は黒色です。
太さ	線分の太さを設定します。初期値は5です。 上限値はありません。少数以下は設定できません。
線種変更	線分のスタイルを設定します。 線種変更ダイアログが表示されます。

※選択中のオブジェクトの種類によって、設定可能なサブメニューが異なります。

カラーパレットの左下の色を選択した場合、線が透明になります。



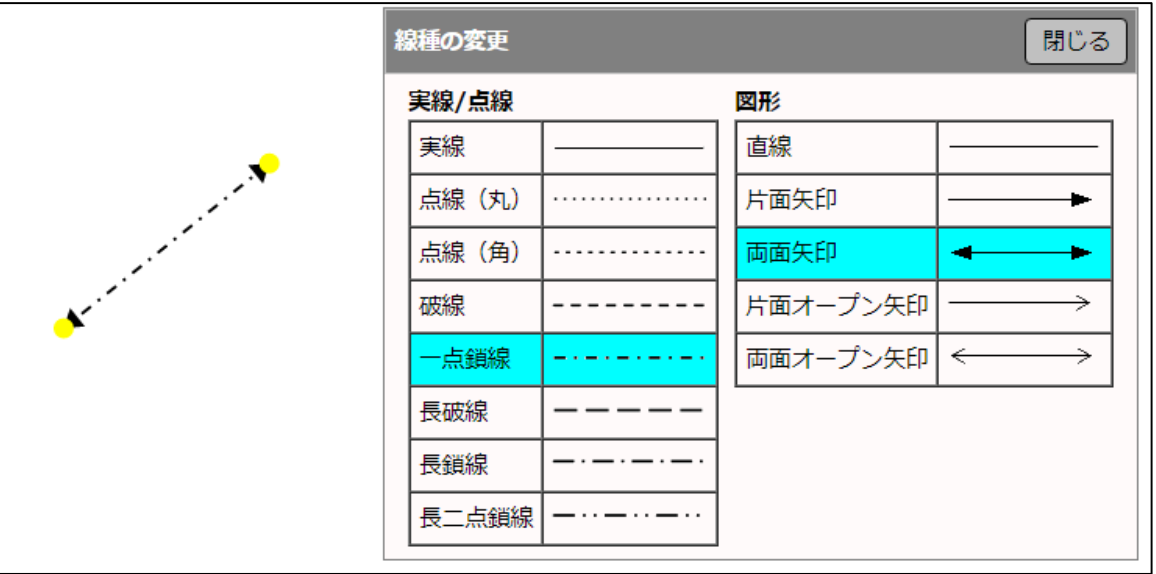
4. 図面作成画面(18/26)

線種変更選択時，以下のダイアログが表示されます。



ダイアログには選択状態のオブジェクトの設定値が表示されます。
実線/点線の初期値は実線です。図形の初期値は直線，あるいは片面矢印です。

ダイアログの実線/点線，図形の表の列をクリックすることで線分のスタイルが変更されます。



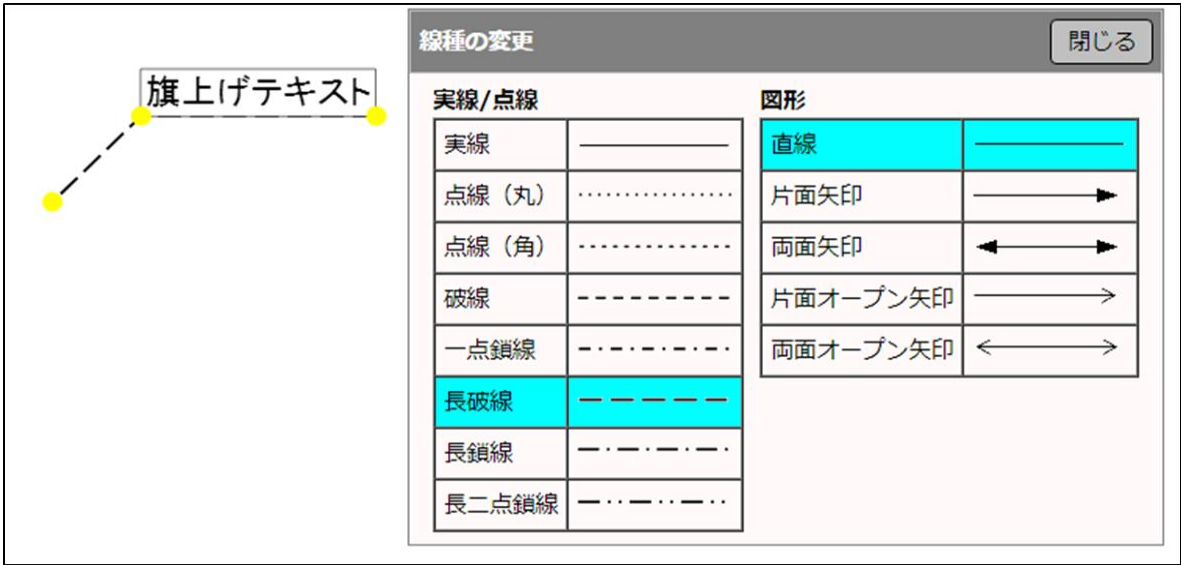
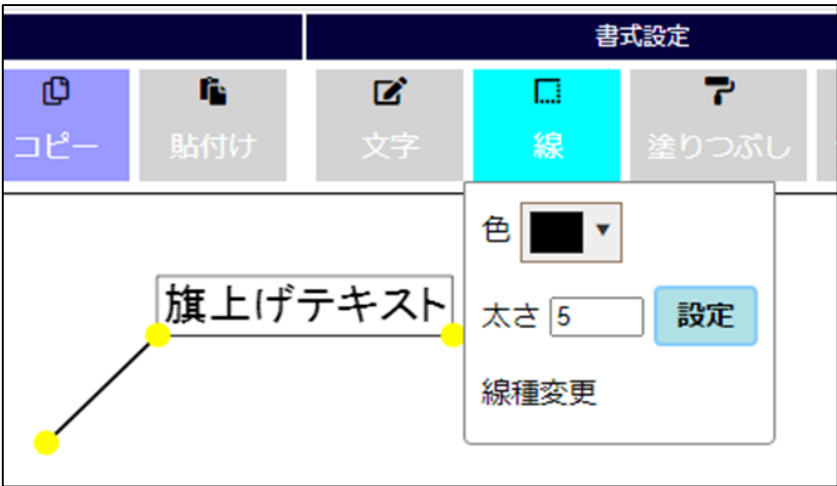
閉じるボタンをクリックする，あるいはダイアログ以外をクリックすることで閉じられます。

4. 図面作成画面(19/26)

直線、矢印が選択されている場合、サブメニューの全ての機能が選択可能です。

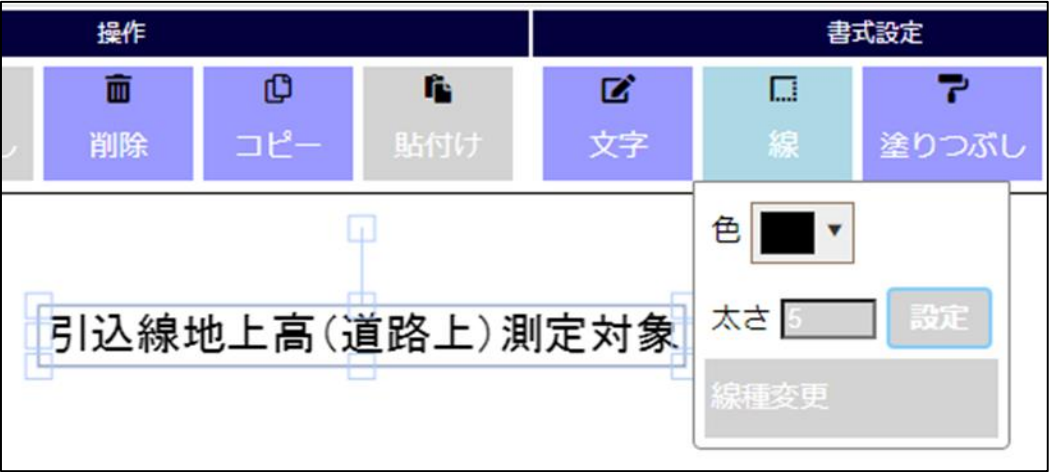


旗上げテキストの旗上げ線については、サブメニューの全ての機能が選択可能ですが、線種変更は実線/点線のみ設定可能です。

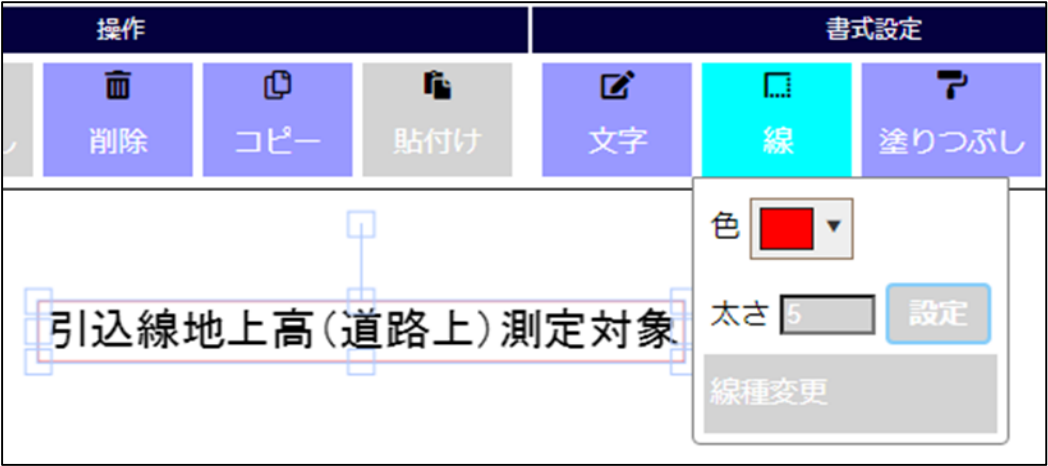


4. 図面作成画面(20/26)

テキストボックスが選択されている場合、枠線の色のみ設定可能です。



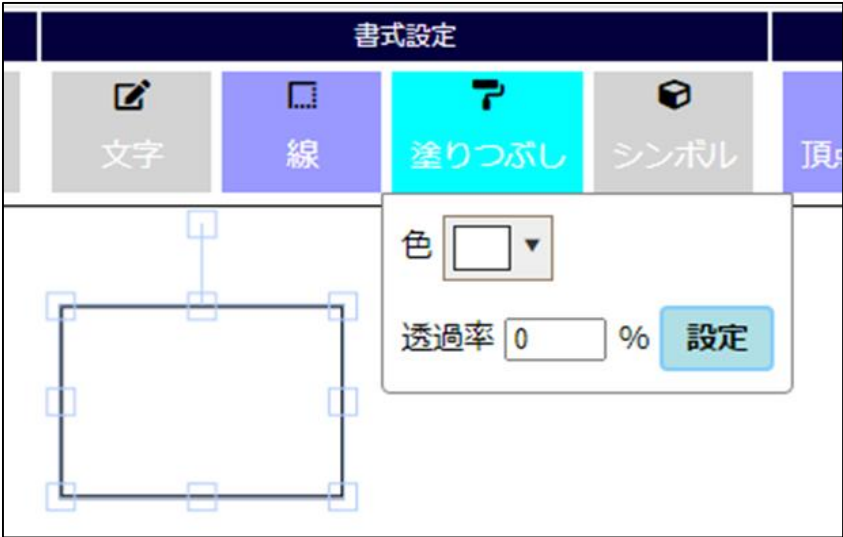
テキストボックスの枠線の色が変更されます。



4. 図面作成画面(21/26)

(24) 塗りつぶし

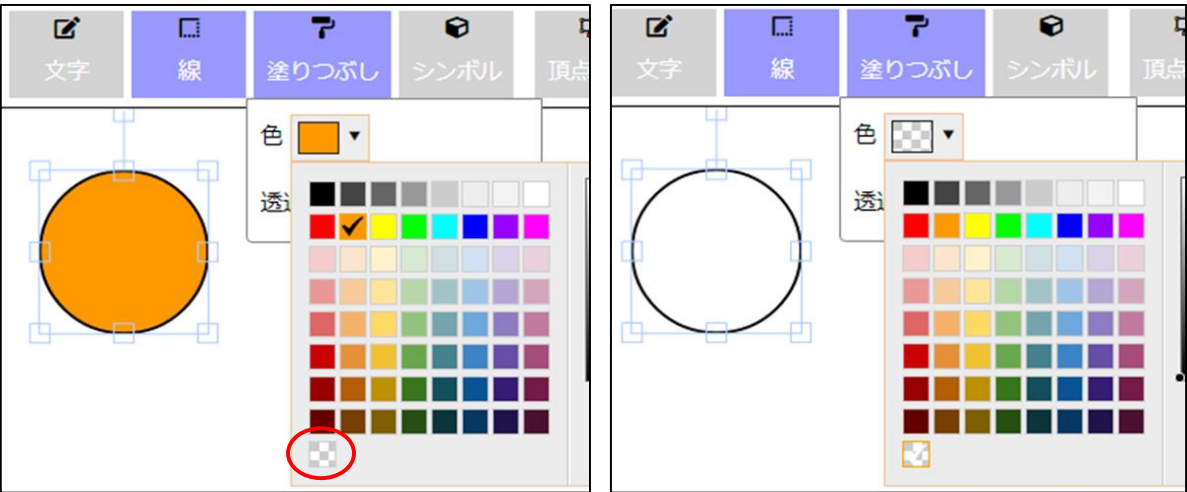
- オブジェクトの背景色を変更する際に選択するメニューです。
シンボル以外のオブジェクトが選択状態の場合選択可能です。
選択状態のオブジェクトの設定値が表示されます。



各サブメニューの機能の詳細は以下のとおりです。

サブメニュー	機能
色	オブジェクトの背景色を設定します。初期値は白色です。
透過率	オブジェクトの背景の透過率を設定します。初期値は0です。 上限値は100です。少数以下は設定できません。

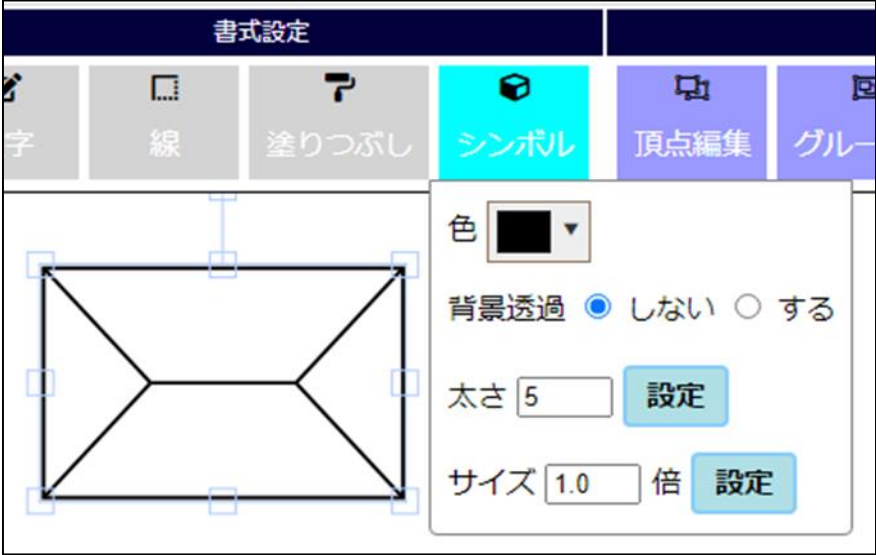
カラーパレットの左下の色を選択した場合、背景が透明（透過率100%）になります。



4. 図面作成画面(22/26)

(25) シンボル

- シンボルの書式設定を変更する際に選択するメニューです。
シンボルが選択状態の場合選択可能です。
選択状態のシンボルの設定値が表示されます。



各サブメニューの機能の詳細は以下のとおりです。

サブメニュー	機能
色	線分や背景の色を設定します。初期値は黒色です。
背景透過	背景の透過状態を設定します。初期値は "しない" です。
太さ	線分の太さを設定します。初期値は5です。 上限値はありません。少数以下は設定できません。
サイズ	サイズを設定します。初期値は1.0です。 上限値は10です。少数第1位まで設定可能です。

4. 図面作成画面(23/26)

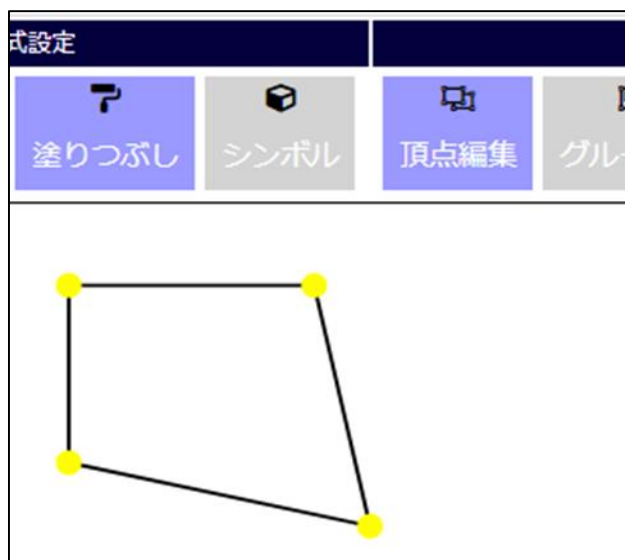
(26) 頂点編集

- オブジェクトの頂点を編集する際に選択するメニューです。
テキスト，円以外のオブジェクトが選択状態の場合選択可能です。

頂点編集状態となった場合，編集可能な点が黄色で表示されます。



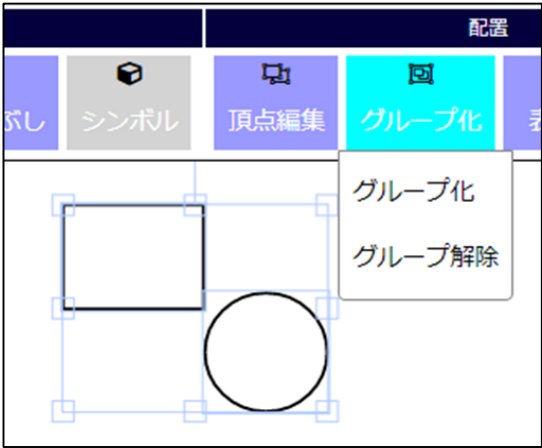
頂点をマウสดラッグすることでオブジェクトが編集されます。



4. 図面作成画面(24/26)

(27) グループ化

- オブジェクトのグループ化を編集する際に選択するメニューです。
オブジェクトが選択状態の場合選択可能です。

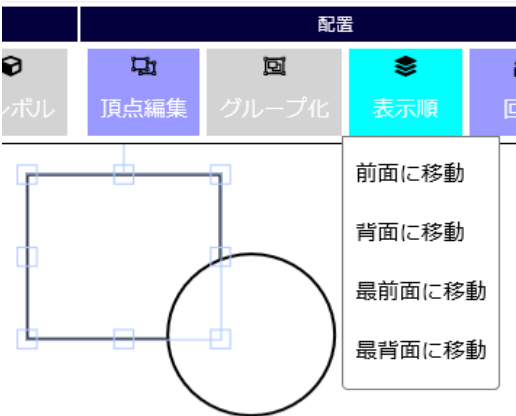


各サブメニューの機能の詳細は以下のとおりです。

サブメニュー	機能
グループ化	選択中のオブジェクトを全てグループ化します。
グループ解除	選択中のオブジェクトのグループを解除します。

(28) 表示順

- オブジェクトの表示順を変更する際に選択するメニューです。
オブジェクトが選択状態の場合選択可能です。



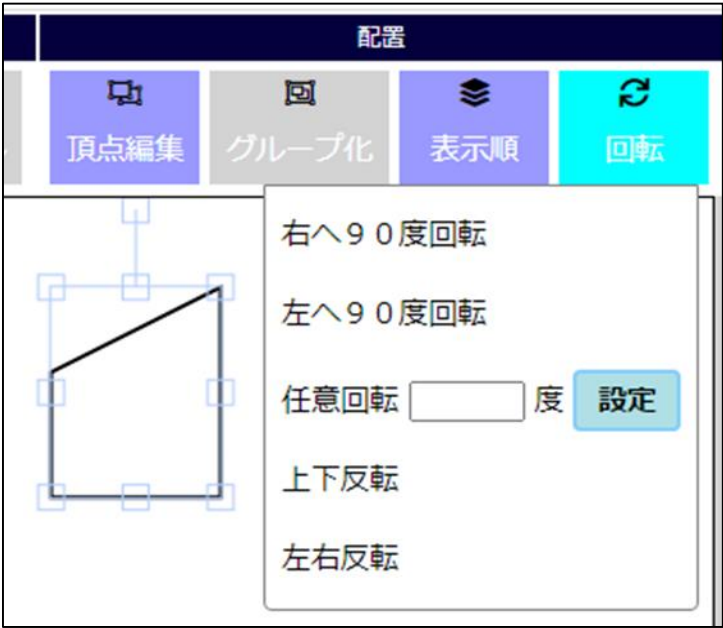
各サブメニューの機能の詳細は以下のとおりです。

サブメニュー	機能
前面に移動	選択中のオブジェクトを1つ前面に移動します。
背面に移動	選択中のオブジェクトを1つ背面に移動します。
最前面に移動	選択中のオブジェクトを最前面に移動します。
最背面に移動	選択中のオブジェクトを最背面に移動します。

4. 図面作成画面(25/26)

(29) 回転

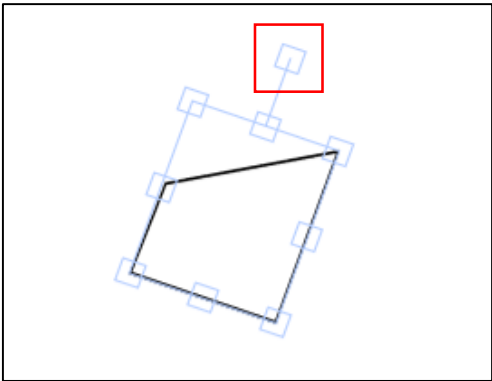
- オブジェクトの回転または反転を編集する際に選択するメニューです。
オブジェクトが選択状態の場合選択可能です。



各サブメニューの機能の詳細は以下のとおりです。

サブメニュー	機能
右へ90度回転	向きを90度右へ回転させます。
左へ90度回転	向きを90度左へ回転させます。
任意回転	任意の角度で回転させます。 正数で設定した場合、右へ回転します。 負数で設定した場合、左へ回転します。
上下反転	向きを上下反転させます。
左右反転	向きを左右反転させます。

オブジェクトの上部の回転ハンドル(赤枠部分)をクリックし、任意の方向へドラッグすることでも回転可能です。



4. 図面作成画面(26/26)

(補足)

- サブメニューが存在するメニューは、マウスカーソルは乗っている間サブメニューが開きます。また、メニューをクリックすることでサブメニューを開いたまま固定することが可能です。
- 入力テキストと設定ボタンがあるサブメニューでは、テキスト入力状態でEnterキーを押すことで、設定ボタンの処理を実行することが可能です。
- 複数オブジェクトを選択したい場合、マウสดラッグで複数選択を行うか、Shiftキーを押したままオブジェクトをクリックすることで選択可能です。
- 複数オブジェクトを選択している場合、選択中のオブジェクトの種類全てを元に、メニューの活性化が行われます。メニュー選択時は設定可能なオブジェクトに対してのみ反映されます。

Chapter 5

地理院地図設定画面

5

地理院地図設定画面

5. 地理院地図設定画面(1/7)



5. 地理院地図設定画面(2/7)

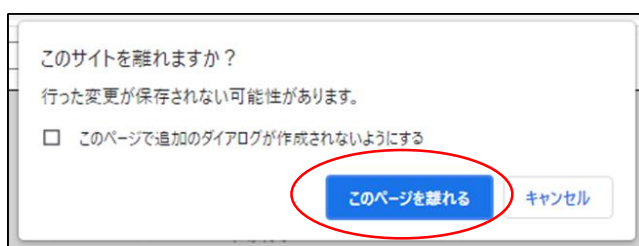
1. 概要

- 図面作成に必要な地図情報を取得し、図面に描画するための画面です。
国土地理院の地図情報を元にイメージ化し、図面の背景に設定したり、画像オブジェクトとして描画することが可能です。

2. 各機能説明

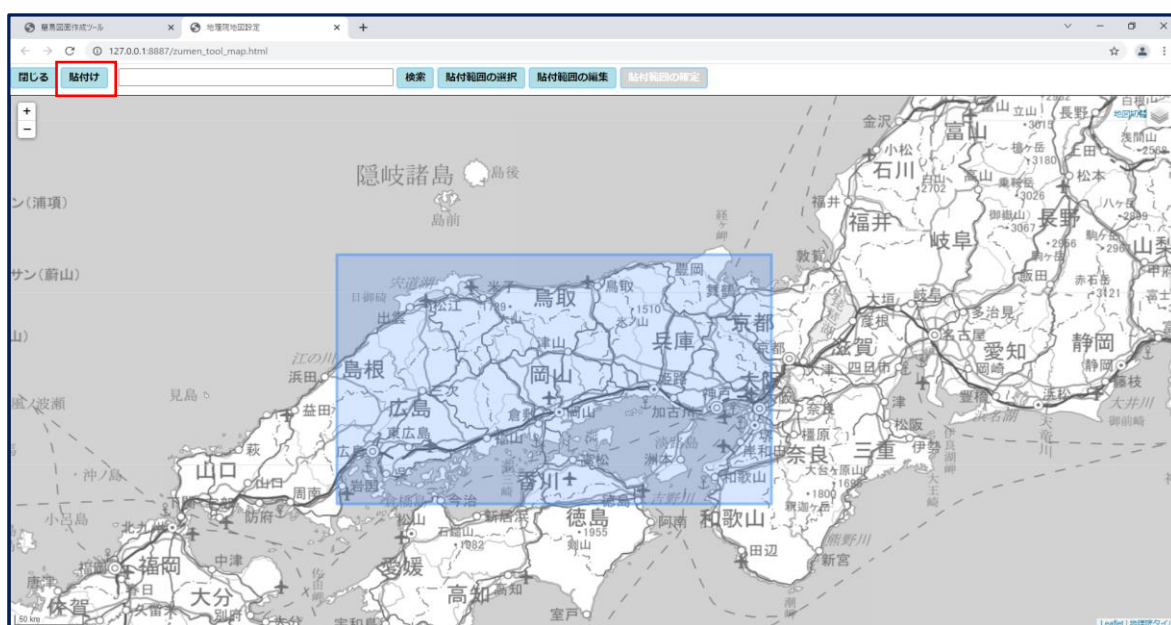
(1) 閉じる

- 地理院地図設定画面を閉じる際に選択するボタンです。
以下の確認ダイアログが表示されますので、閉じてよい場合は「このページを離れる」を選択してください。



(2) 貼付け

- 地図内の矩形選択した範囲をイメージ化し、図面に貼付ける際に選択するボタンです。
貼付範囲の選択後か、範囲編集の確定後に有効となります。
処理が完了すると当画面が閉じられます。貼付け処理には時間がかかる場合があります。



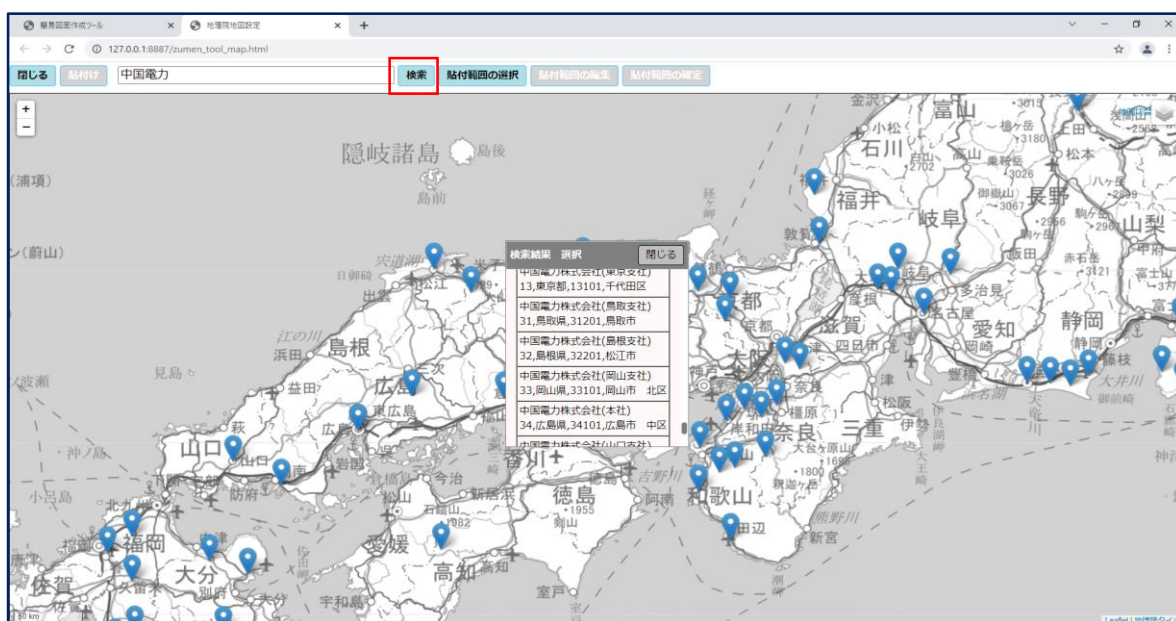
5. 地理院地図設定画面(3/7)

(3) 検索用テキストボックス

- 検索条件を入力するテキストボックスです。
検索したい条件を入力し、検索ボタンを押してください。
テキスト入力状態でEnterキーを押すことで検索することも可能です。

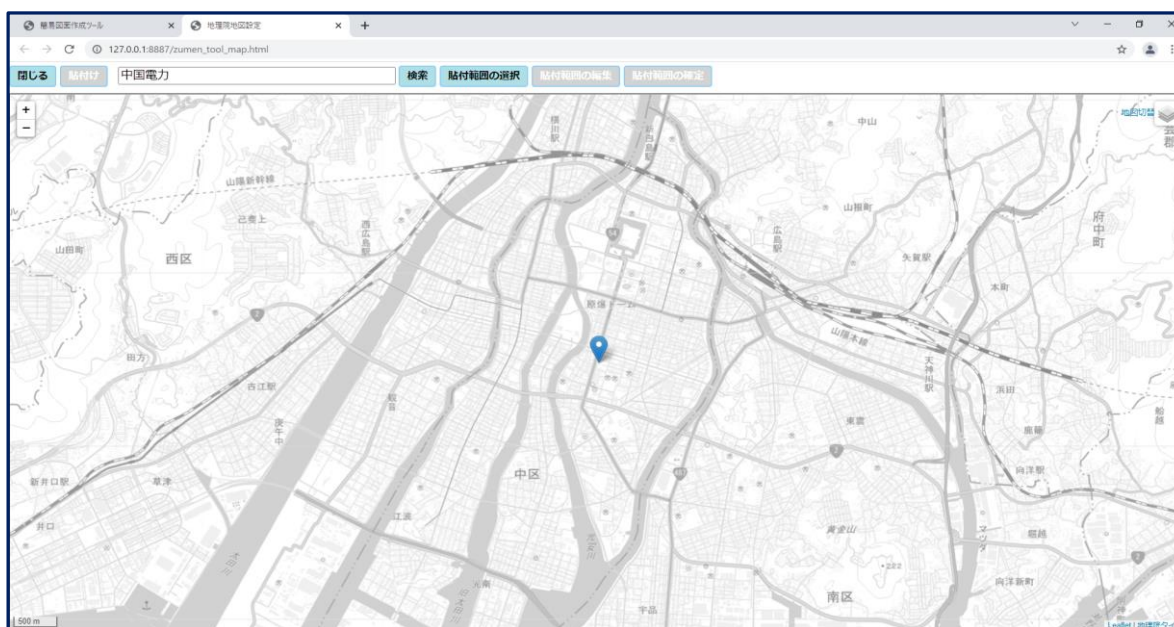
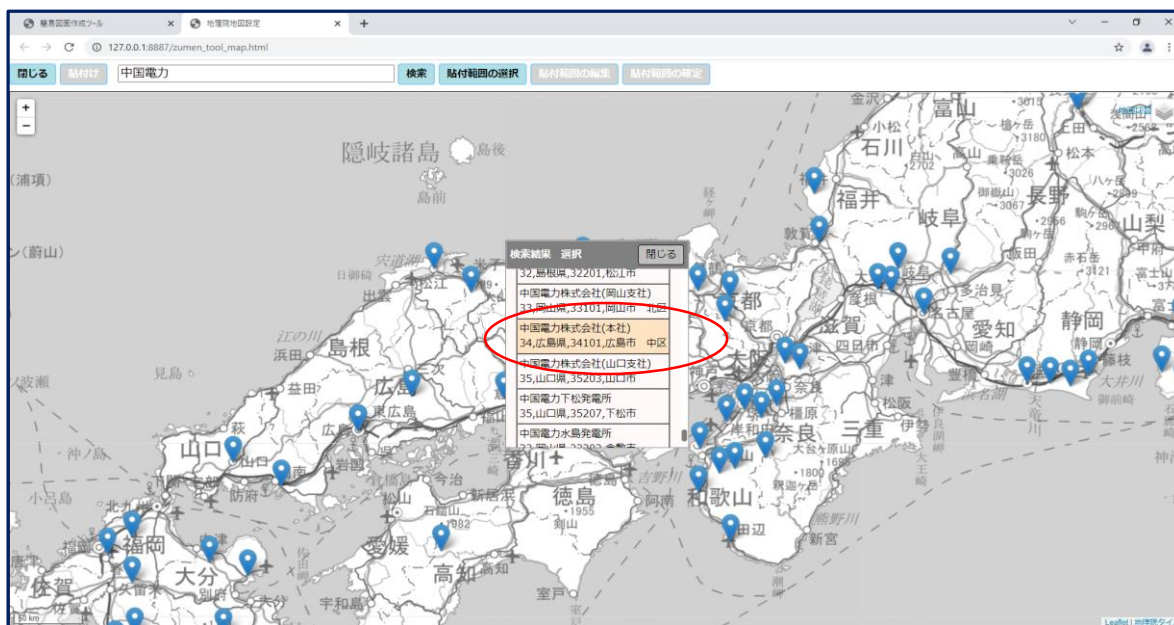
(4) 検索

- 地図上で検索する際に選択するボタンです。
地名や建物名などを条件に検索することが可能です。
検索実行後に検索結果がダイアログに表示され、該当位置にピンが配置されます。



5. 地理院地図設定画面(4/7)

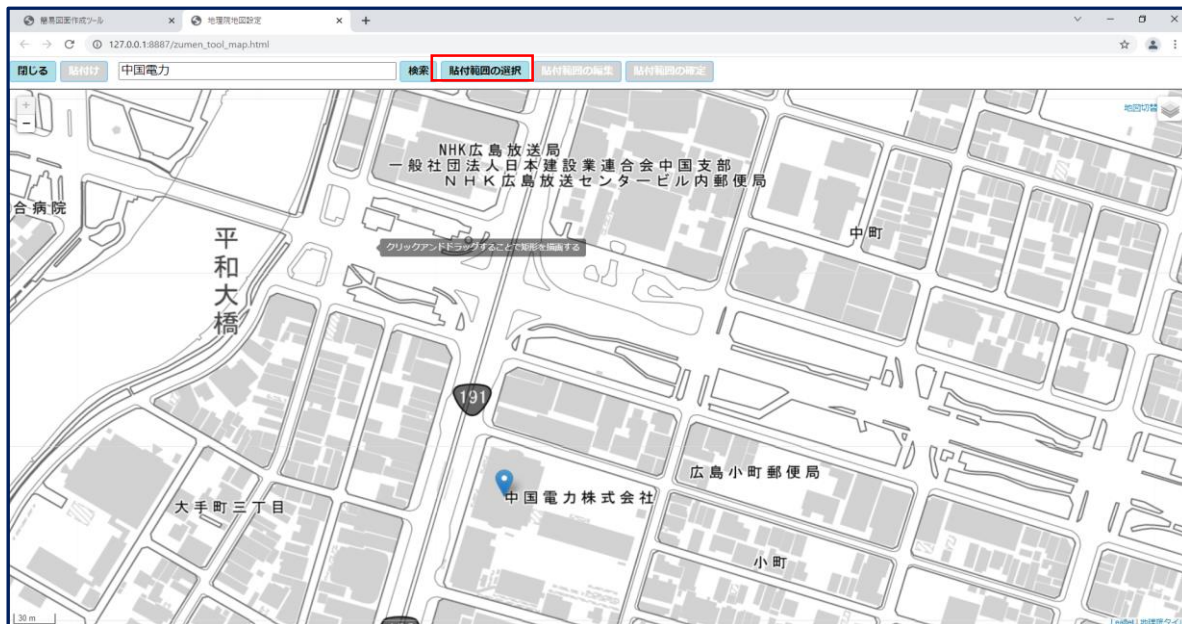
検索結果を選択することで、該当ピンが地図中心に表示されます。



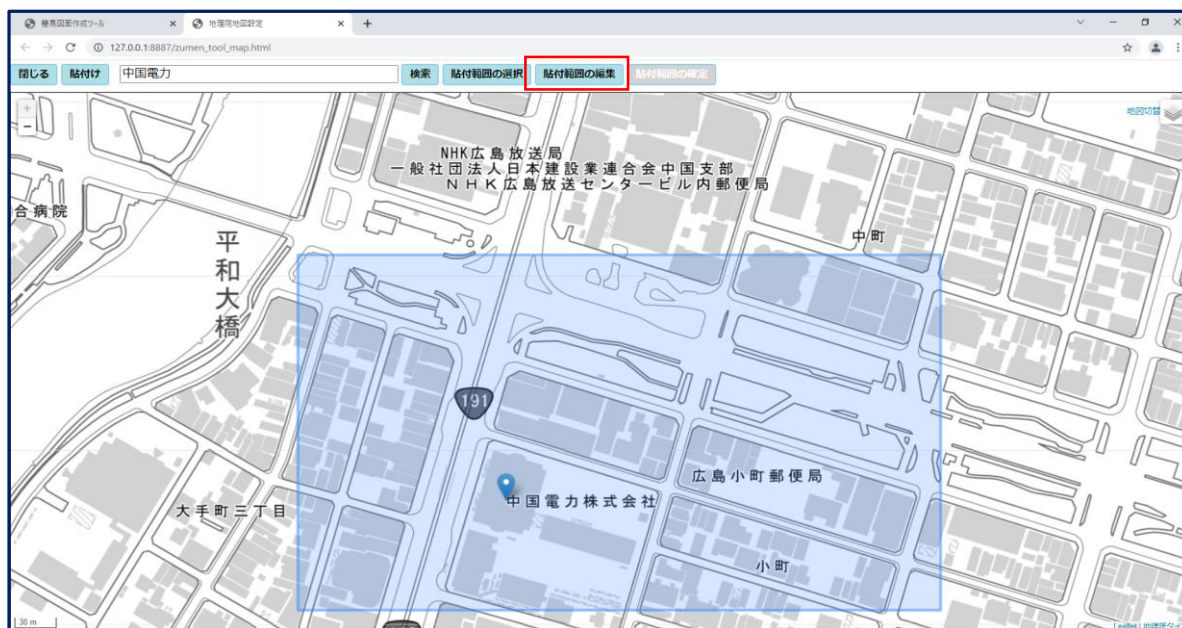
5. 地理院地図設定画面(5/7)

(5) 貼付範囲の選択

- イメージ化する範囲を指定する際に選択するボタンです。
ボタンを押した後、地図上をクリック、ドラッグすることで範囲を矩形選択可能です。



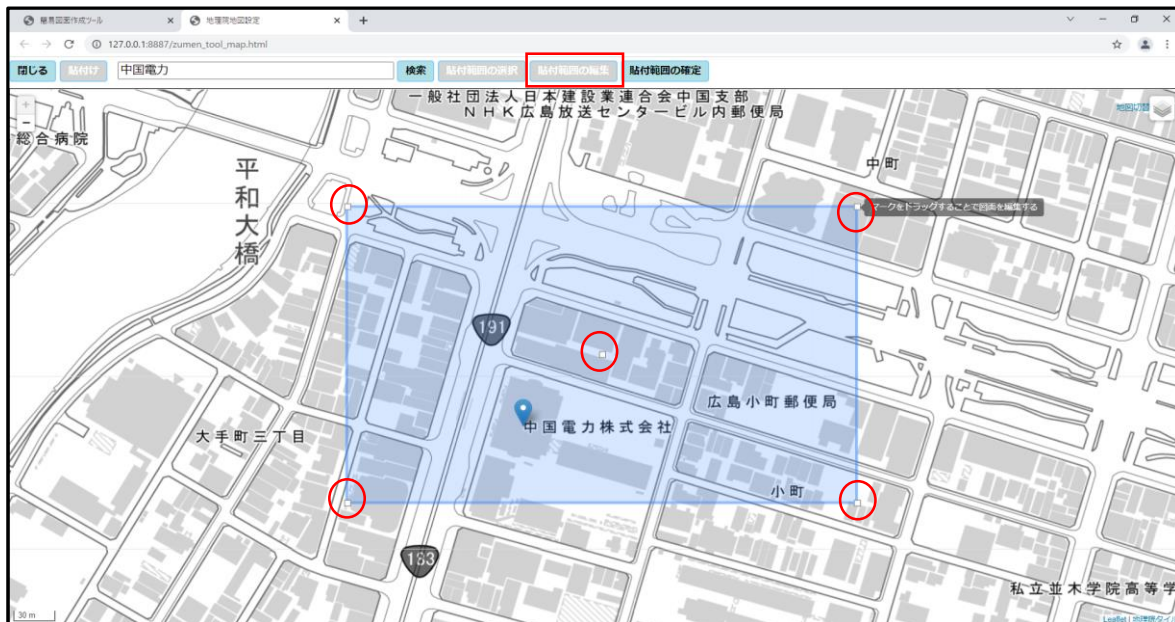
貼付範囲の選択が完了すると、「貼付範囲の編集」ボタンが有効となります。



5. 地理院地図設定画面(6/7)

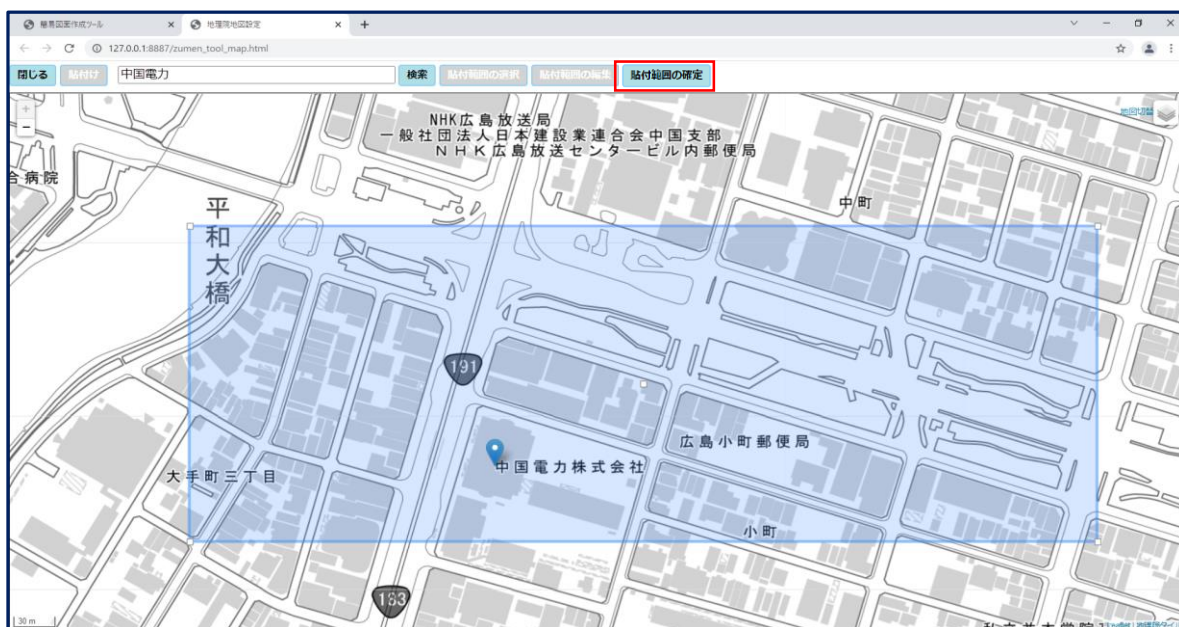
(6) 貼付範囲の編集

- 選択した貼付範囲を編集指定する際に選択するボタンです。
ボタンを押した後、矩形の頂点をクリック、ドラッグすることで範囲を編集可能です。



(7) 貼付範囲の確定

- 貼付範囲の編集を開始すると「貼付範囲の確定」ボタンが有効となります。
確定ボタンを押すと選択範囲が確定され「貼付け」ボタンが有効になります。



5. 地理院地図設定画面(7/7)

(8) ズームイン (+)

- 地図表示を拡大する際に選択するボタンです。
マウスホイールで拡大することも可能です。

(9) ズームアウト (-)

- 地図表示を縮小する際に選択するボタンです。
マウスホイールで縮小することも可能です。

(10) 地図切替

- 表示する地図の種類を変更する際に選択するラジオボタンです。
「地図切替」にマウスを移動すると表示されます。

以下の4種類から地図種類を選択可能です。

- ・ 標準地図
- ・ 標準地図 (グレースケール版)
- ・ 淡色地図
- ・ 淡色地図 (グレースケール版)



画面初期表示時は淡色地図 (グレースケール版) が設定されています。

※留意点※

- 地図下部の出典は、削除しないようにしてください。

Chapter 6

各図面説明

6

各
図
面
説
明

6. 各図面説明(1/11)

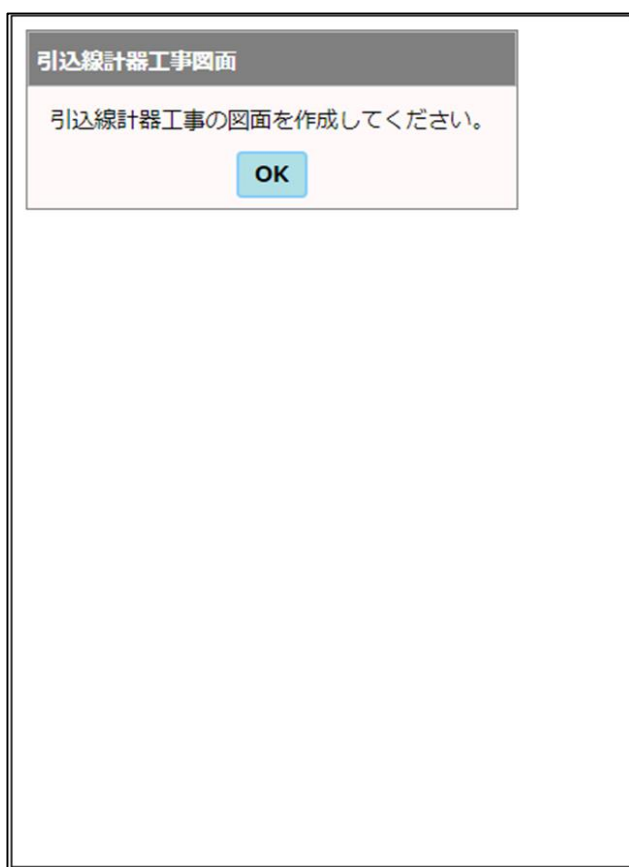
1. 概要

- 「図面を新規作成」や「図面の種類を変更」で図面種類を選択した場合、各図面作成用のテンプレートが表示されます。初期表示時、図面の説明書きがダイアログ表示されます。図面特有の機能や挿入メニューの各機能を用いて図面を作成してください。

2. 各図面説明

(1) 引込線計器工事図面（A 4 縦）

- 引込線計器工事図面の A 4 縦サイズ用のテンプレートです。



6. 各図面説明(2/11)

(2) 引込線計器工事図面 (A 3 横)

- 引込線計器工事図面の A 3 横サイズ用のテンプレートです。



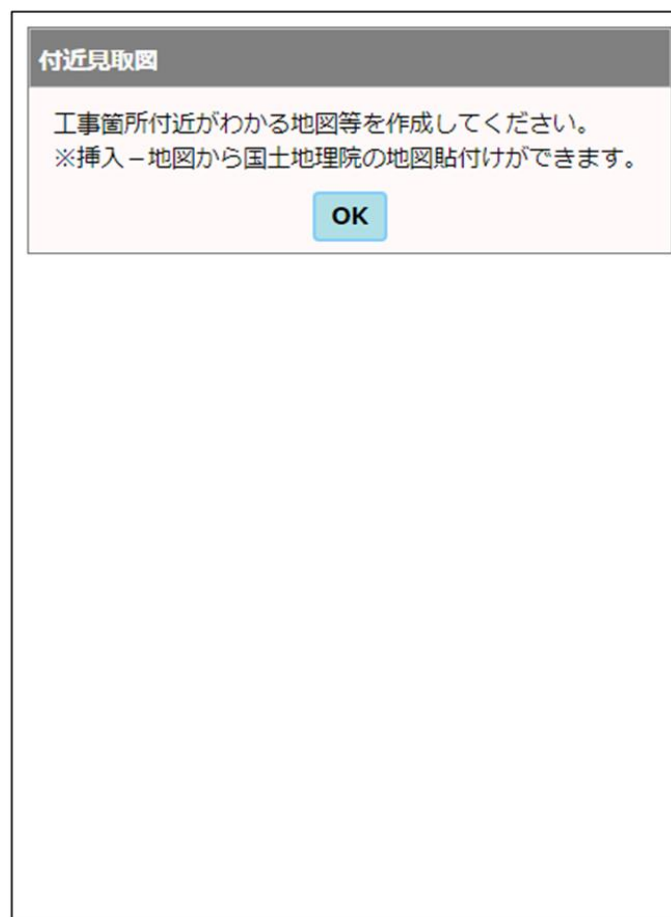
引込線計器工事図面

引込線計器工事の図面を作成してください。

OK

(3) 付近見取図

- 付近見取図のテンプレートです。



付近見取図

工事箇所付近がわかる地図等を作成してください。

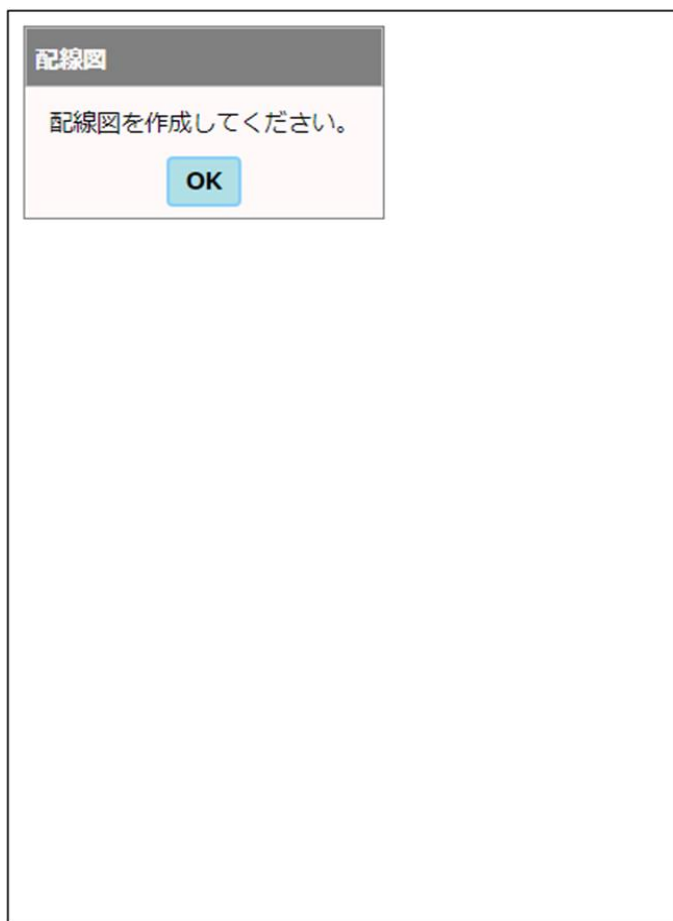
※挿入－地図から国土地理院の地図貼付けができます。

OK

6. 各図面説明(3/11)

(4) 配線図 (A 4 縦)

- 配線図の A 4 縦サイズ用のテンプレートです。



(5) 配線図 (A 3 横)

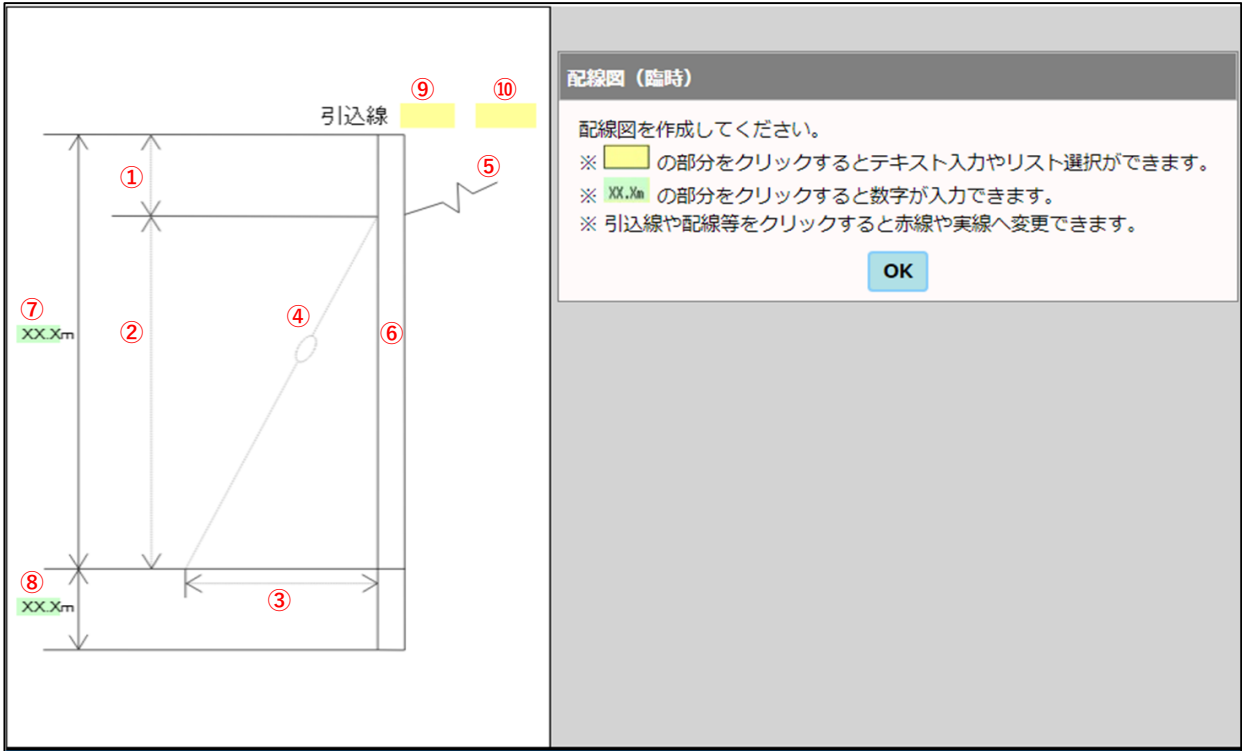
- 配線図の A 3 横サイズ用のテンプレートです。



6. 各図面説明(4/11)

(6) 配線図 (臨時)

■ 配線図 (臨時) のテンプレートです。

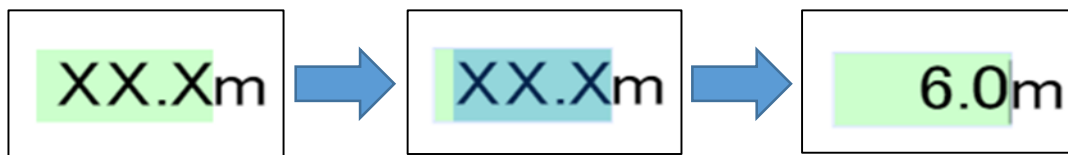


図面の①～⑩については以下の入力補助機能が設けられています。

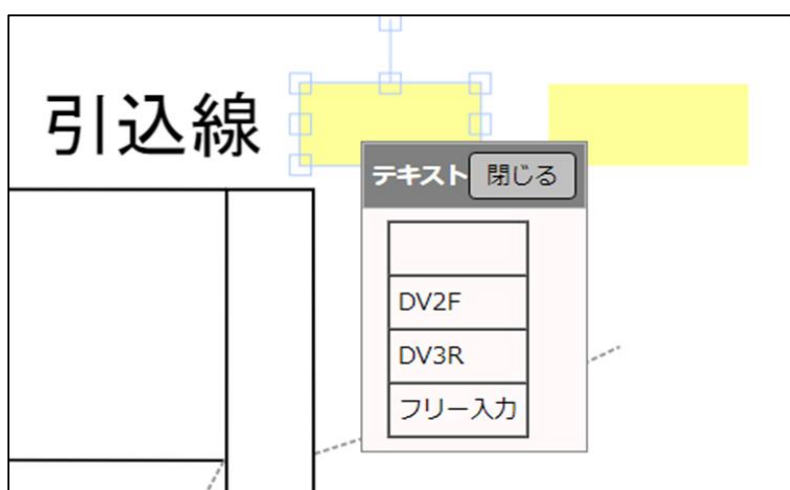
	図面作成箇所	説明
①	引込小柱高さー 引込線取付点高さ間	①～③の線上を左クリックすると、点線と実線が交互に表示されます。
②	引込線取付点高さ	
③	支線根開き	
④	支線	④、⑤の線上を左クリックすると、点線と赤線と黒線が交互に表示されます。
⑤	引込線	
⑥	引込小柱	⑥の線上を左クリックすると、黒線と赤線が交互に表示されます。
⑦	引込小柱高さ	引込小柱の地表上の高さを入力します。
⑧	引込小柱根入れ	引込小柱根入れを入力します。
⑨	引込線種	引込線の線種を選択します。
⑩	引込線太さ	引込線の太さを選択します。

6. 各図面説明(5/11)

⑦, ⑧はテキストボックスの中身を直接入力してください。



⑨, ⑩は左クリックするとリストが表示されます。



リストから該当するものを選択するか、フリー入力を選択して直接入力してください。
また、リストの一番上の空白を選択することでテキストボックスをクリアすることが可能です。

6. 各図面説明(6/11)

(7) 結線図

■ 結線図のテンプレートです。

①	②	③	④	⑤	⑥
引込線 太さ					
引込口配線 太さ					
開閉器容量		A			
屋内幹線 太さ 長さ			m		
引込口開閉器 容量		A		mA	
ブレーカー2次配線 太さ					

結線図
結線図を作成してください。
※ の部分をクリックするとテキスト入力やリスト選択ができます。
OK

図面右上の入力欄にデータを入力してください。

①	引込線 太さ	①		
②	引込口配線 太さ	②		
③	開閉器容量	③		A
④	屋内幹線 太さ 長さ	④		m
⑤	引込口開閉器 容量	⑤	A	mA
⑥	ブレーカー2次配線 太さ	⑥		

	入力欄	説明
①	引込線 太さ	線種，太さを選択します。
②	引込線配線 太さ	線種，単位を選択します。太さを入力します。
③	開閉器容量	容量を入力します。
④	屋内幹線 太さ 長さ	太さの単位を選択します。太さ，長さを入力します。
⑤	引込口開閉器 容量	容量を入力します。
⑥	ブレーカー2次配線 太さ	単位を選択します。太さを入力します。

6. 各図面説明(7/11)

線種，単位，太さ(①のみ)は左クリックするとリストが表示されます。

①	引込線 太さ	
②	引込口配線 太さ	
③	開閉器容量	
④	屋内幹線 太さ 長さ	
⑤	引込口開閉器 容量	
⑥	ブレーカー2次配線 太さ	

テキスト

閉じる

DV2F

DV3R

フリー入力

リストから該当するものを選択するか，フリー入力を選択して直接入力してください。
また，リストの一番上の空白を選択することでテキストボックスをクリアすることが可能です。

6. 各図面説明(8/11)

(8) 結線図 (定型)

■ 結線図 (定型) のテンプレートです。

①	引込線 太さ	
②	引込口配線 太さ	
③	開閉器容量	A
④	屋内幹線 太さ 長さ	m
⑤	引込口開閉器 容量	A mA
⑥	ブレーカー2次配線 太さ	

結線図 (定型)

結線図を作成してください。

- ※ の部分をクリックするとテキスト入力やリスト選択ができます。
- ※ の部分をクリックするとブレーカや計器等の切替・選択ができます。
- ※ 引込線や配線等をクリックすると赤線や実線へ変更できます。

OK

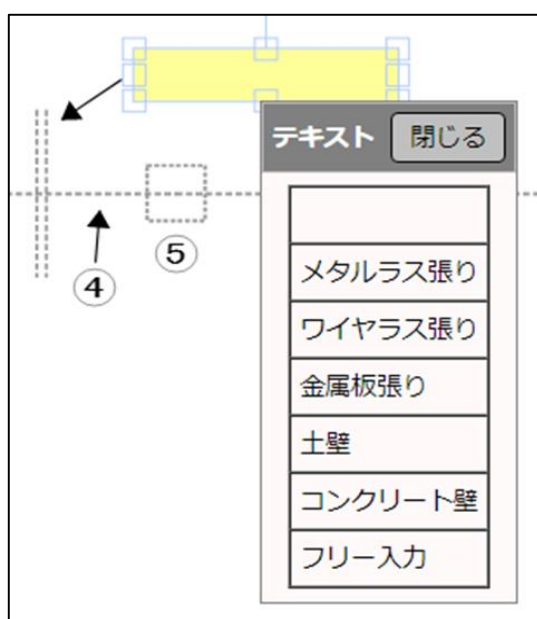
図面右上の入力欄および壁にデータを入力してください。

①	引込線 太さ	①		
②	引込口配線 太さ	②		
③	開閉器容量	③		A
④	屋内幹線 太さ 長さ	④		m
⑤	引込口開閉器 容量	⑤	A	mA
⑥	ブレーカー2次配線 太さ	⑥		

6. 各図面説明(9/11)

	入力欄	説明
①	引込線 太さ	線種, 太さを選択します。
②	引込線配線 太さ	線種, 単位を選択します。太さを入力します。
③	開閉器容量	容量を入力します。
④	屋内幹線 太さ 長さ	太さの単位を選択します。太さ, 長さを入力します。
⑤	引込口開閉器 容量	容量を入力します。
⑥	ブレーカー2次配線 太さ	単位を選択します。太さを入力します。
⑦	壁	壁を選択します。

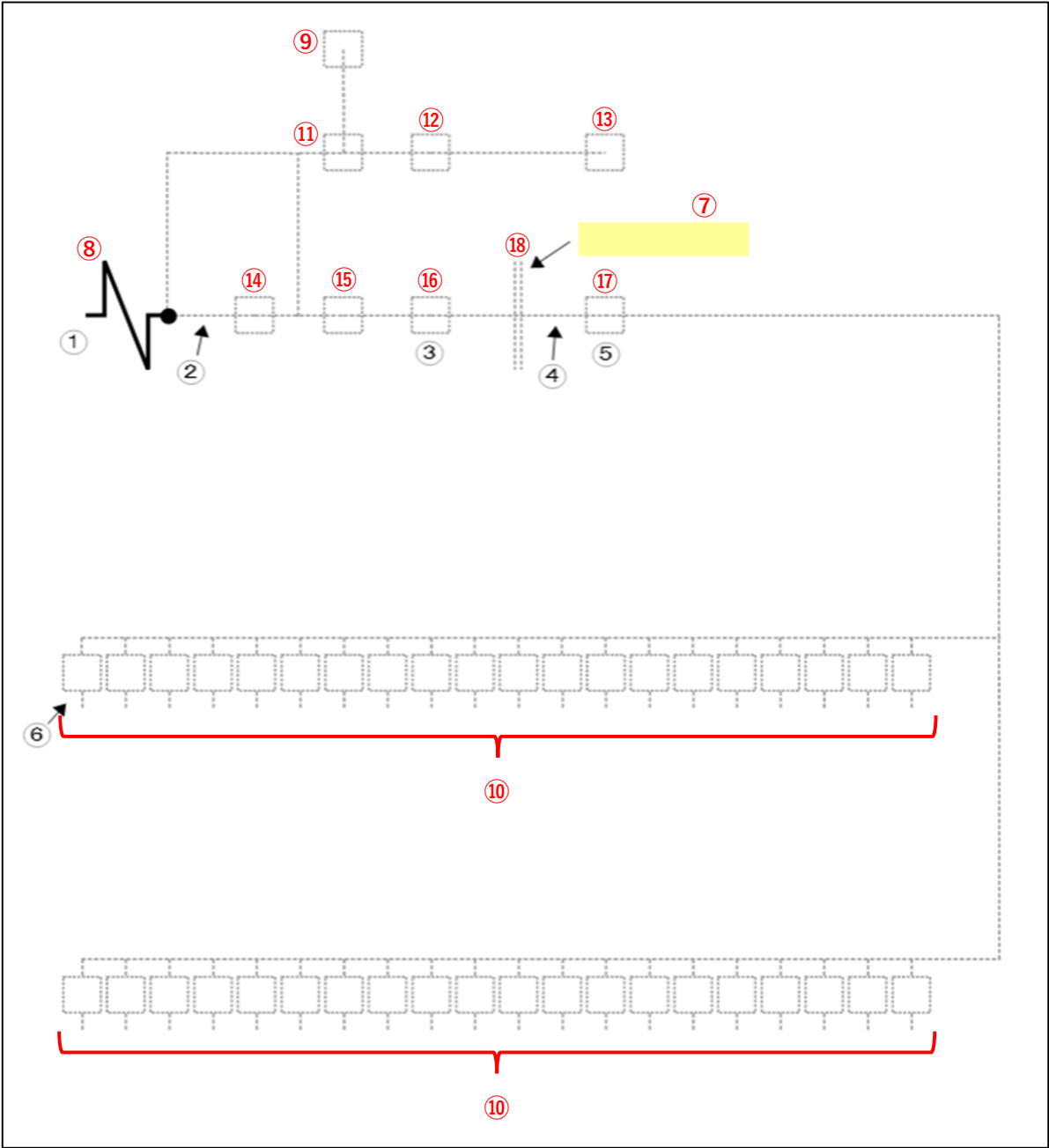
線種, 単位, 太さ(①のみ), 壁は左クリックするとリストが表示されます。



リストから該当するものを選択するか, フリー入力を選択して直接入力してください。
また, リストの一番上の空白を選択することでテキストボックスをクリアすることが可能です。

6. 各図面説明(10/11)

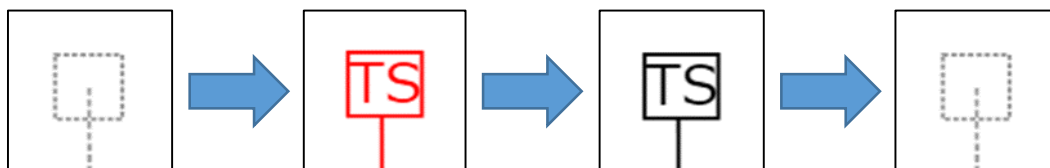
また、図面の入力補助機能が設けられています。



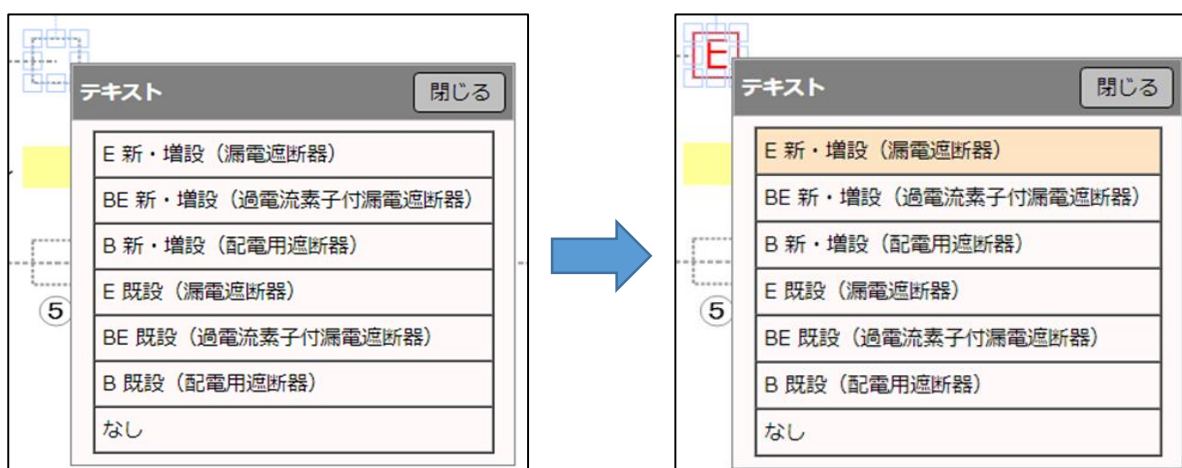
6. 各図面説明(11/11)

	図面作成箇所	説明
—	配線	クリックする度に、点線→赤線→黒線→点線・・・と順に選択します。
⑧	引込線	クリックする度に、黒線と赤線を交互に選択します。
⑨	T S	クリックする度に、それぞれT Sおよびブレーカーを点線→赤線→黒線→点線・・・と順に選択します。
⑩	ブレーカー	
⑪～⑰	計器・開閉器	クリックし、計器・開閉器を選択すると描画されます。 新・増設は赤線、既設は黒線で表示されます。
⑱	壁	クリックする度に、黒線と点線を交互に選択します。

⑨、⑩はクリックすることで以下のように変化します。



⑪～⑰はクリックするとリストが表示されますので、該当するものを選択してください。



Chapter 7

描画機能説明

7

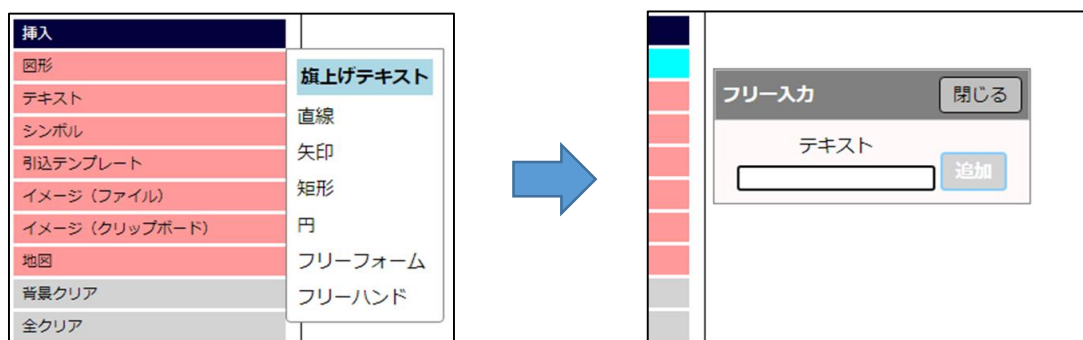
描
画
機
能
説
明

7. 描画機能説明(1/22)

1. 図形メニュー

(1) 旗上げテキスト

- テキストボックスと旗上げ線が一体化したオブジェクトを描画します。
旗上げテキストを選択するとフリー入力ダイアログが表示されます。



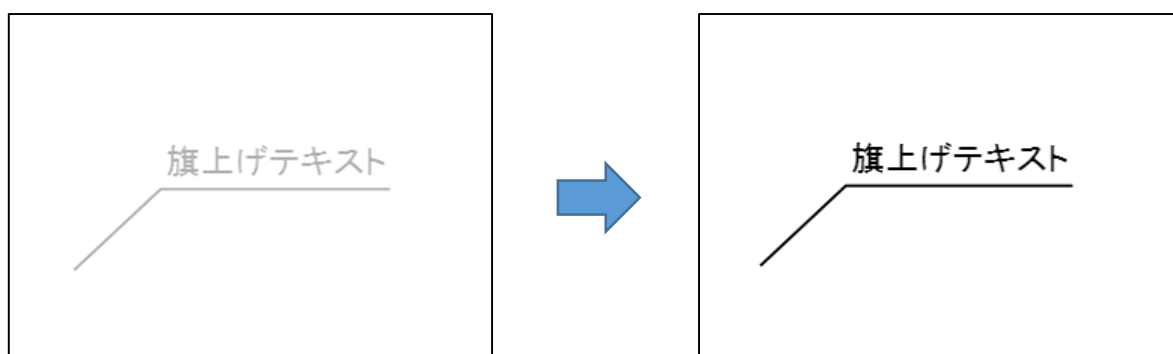
フリー入力ダイアログにテキスト入力し、追加ボタンをクリックします。



入力したテキストを元に旗上げテキストが生成されます。

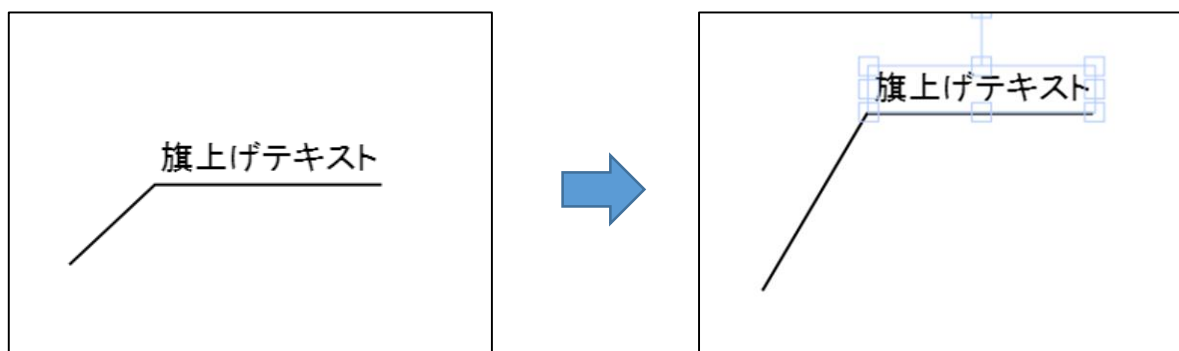
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に生成されます。

マウスポインタの位置に生成した旗上げテキストがガイド表示されますので，配置したい箇所にマウスポインタを移動し，クリックしてください。

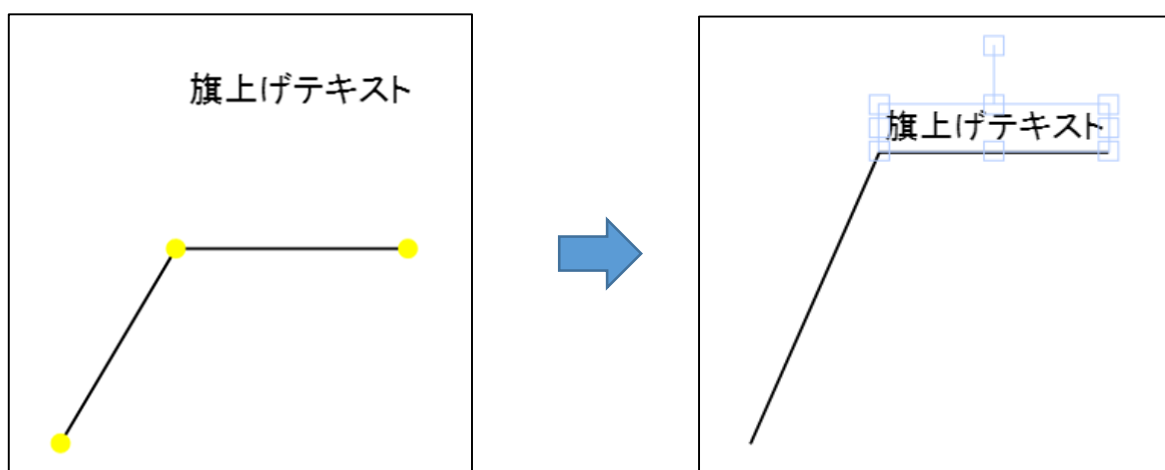


7. 描画機能説明(2/22)

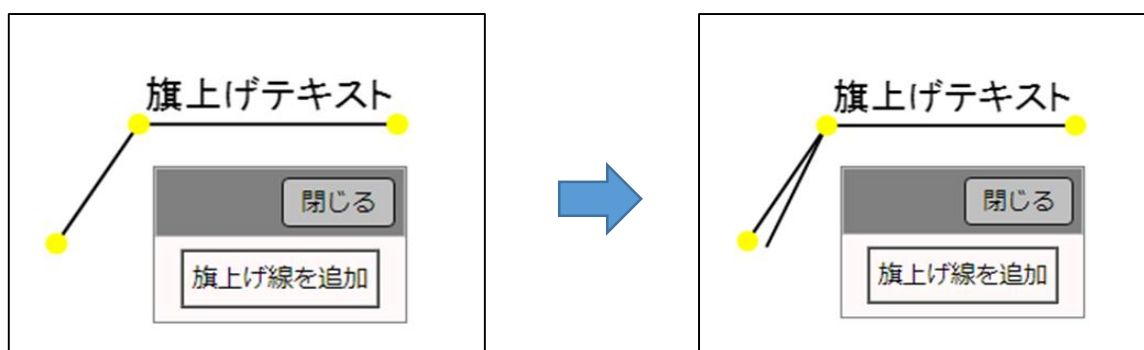
- 旗上げテキストは旗上げ線とテキストの紐づけ設定がされています。
旗上げテキストのテキストを移動した場合、旗上げ線が自動的に移動・伸縮します。



旗上げ線のみを移動させた場合、テキストは移動されません。
ただし、旗上げ線とテキストの紐づけ設定は解除されませんので、テキストを移動させたり、
テキストを編集すると旗上げ線が自動的に移動・伸縮します。



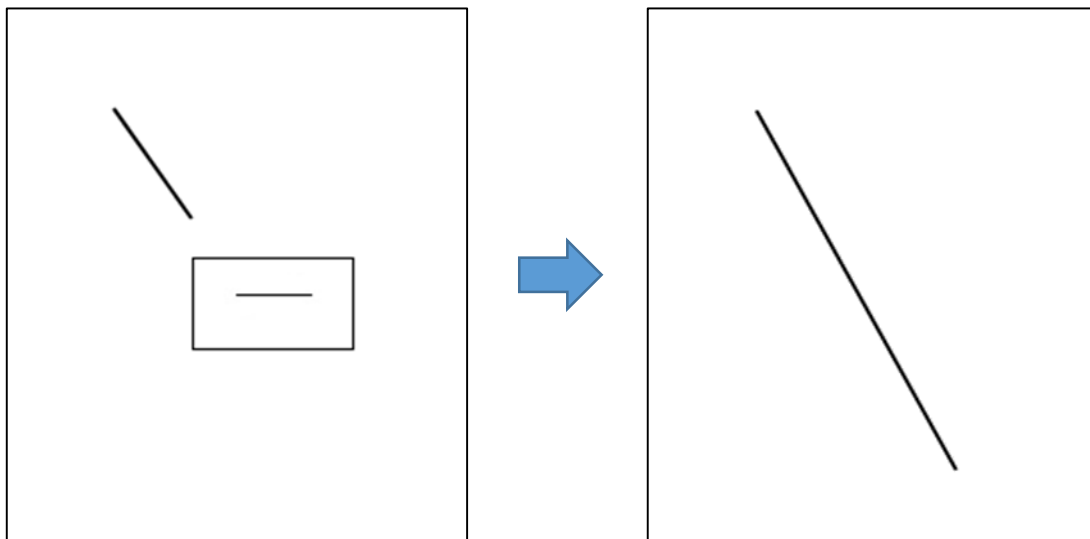
- 旗上げ線には右クリックメニューがあります。
旗上げ線を追加を選択することで、テキストと紐づけされた斜め線が追加されます。



7. 描画機能説明(3/22)

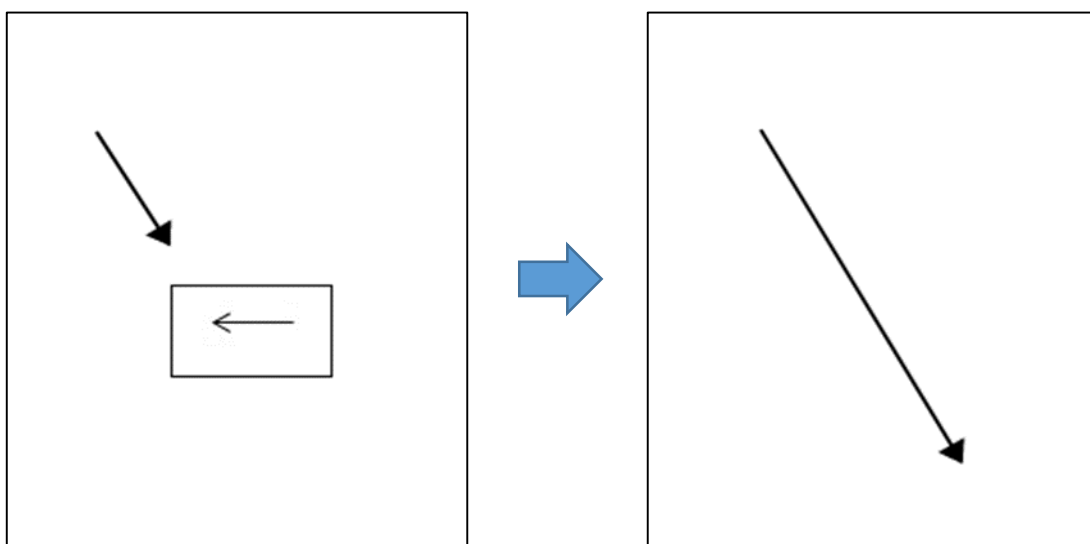
(2) 直線

- 直線を描画します。書式設定の線メニューの現在の設定値を元に描画されます。
マウスポインタが十字になり、マウスポインタ右下に直線のガイドが表示されます。
描画したい始点でクリックし、終点までドラッグしてください。
ドラッグ中は直線の軌跡が描画されます。



(3) 矢印

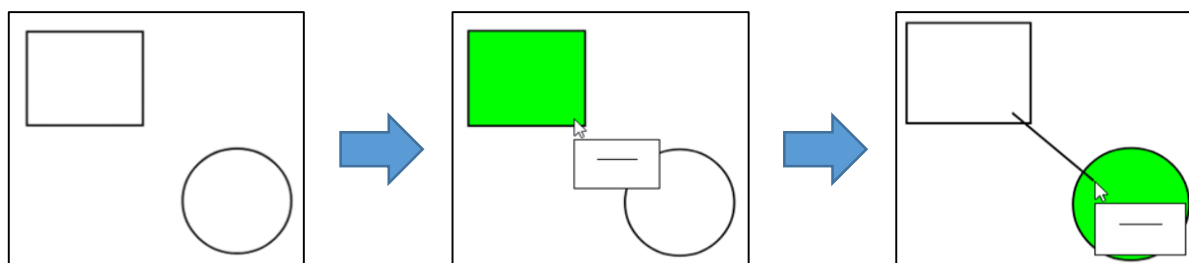
- 矢印を描画します。書式設定の線メニューの現在の設定値を元に描画されます。
マウスポインタが十字になり、マウスポインタ右下に矢印のガイドが表示されます。
描画したい始点でクリックし、終点までドラッグしてください。
ドラッグ中は矢印の軌跡が描画されます。



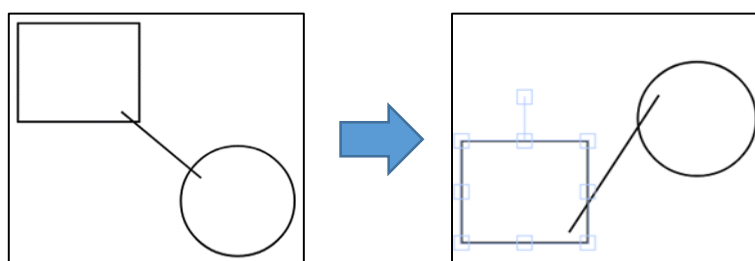
7. 描画機能説明(4/22)

(補足)

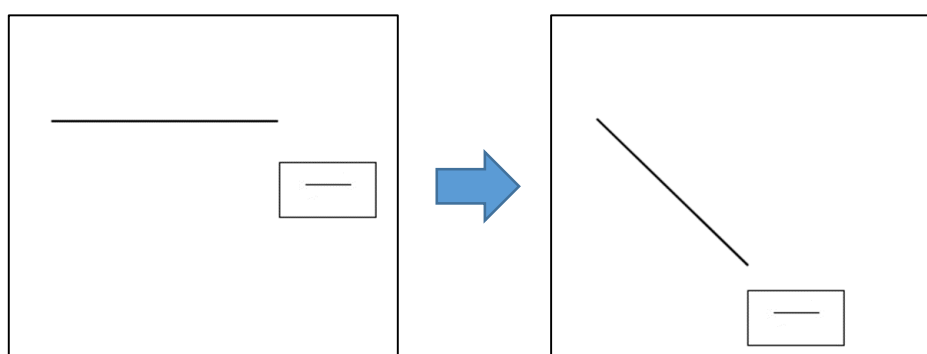
- 直線・矢印を描画時、始点や終点をオブジェクト上に設定した場合、直線・矢印とオブジェクトが結合された状態となります。なお、シンボルには結合できません。また、描画後に始点や終点をオブジェクト外に移動させることで結合を解除可能です。逆に描画後に始点や終点をオブジェクト上に移動させることで結合することが可能です。結合可能状態の場合、オブジェクトが緑色で表示されます。



結合後に移動させた場合：



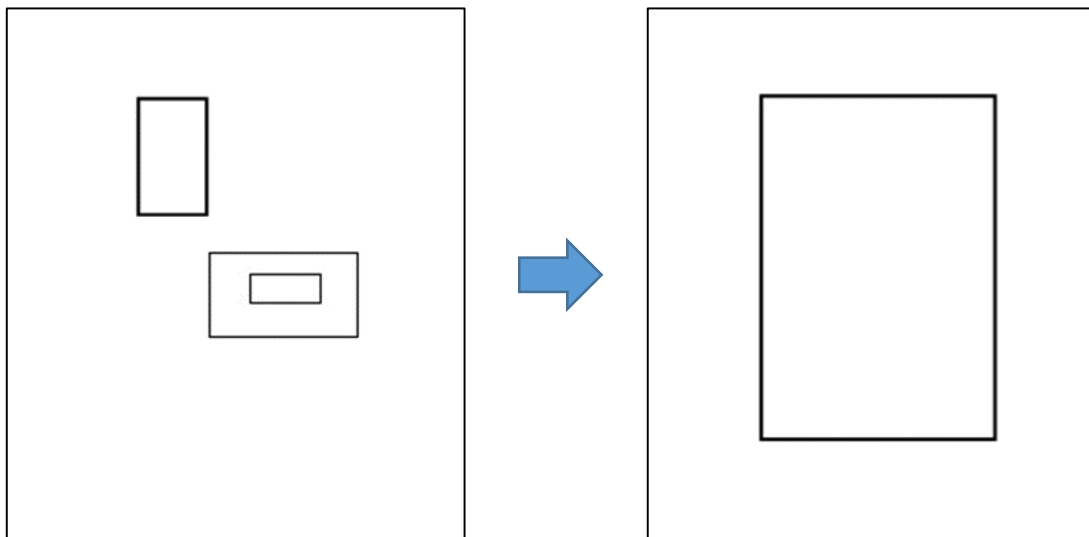
- 描画後の直線・矢印はクリックすると常に頂点編集状態が表示されます。直線・矢印の長さや頂点の位置を変更したい場合は、頂点をクリック&ドラッグし移動させてください。直線・矢印自体を移動させたい場合は、頂点以外をクリック&ドラッグし移動させてください。
- 直線・矢印の描画時にShiftキーを押したままドラッグすると、45度毎の角度で描画することが可能です。



7. 描画機能説明(5/22)

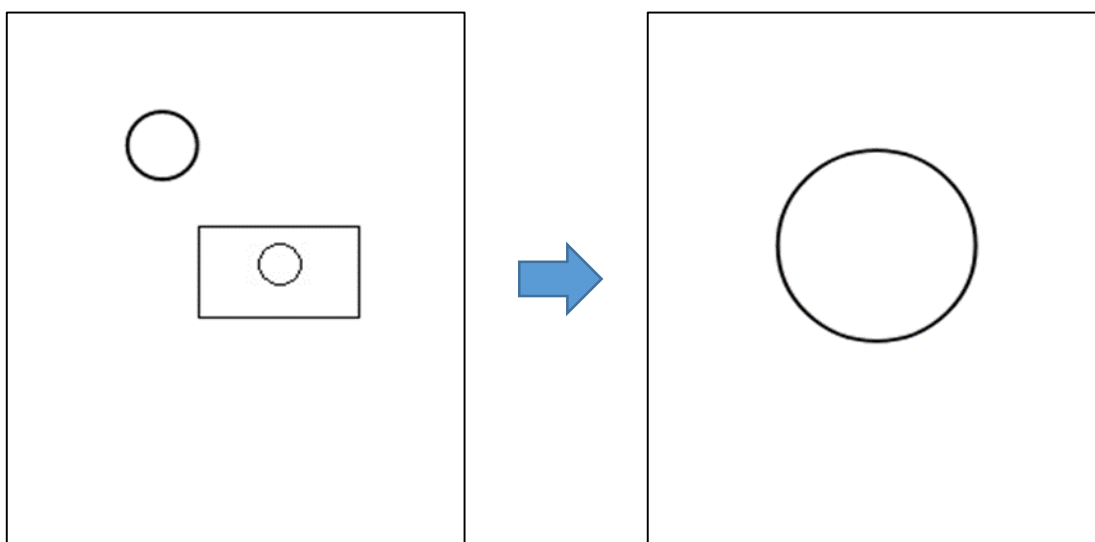
(4) 矩形

- 矩形を描画します。書式設定の線、塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。マウスポインタが十字になり、マウスポインタ右下に矩形のガイドが表示されます。描画したい始点でクリックし、終点までドラッグしてください。ドラッグ中は矩形の軌跡が描画されます。



(5) 円

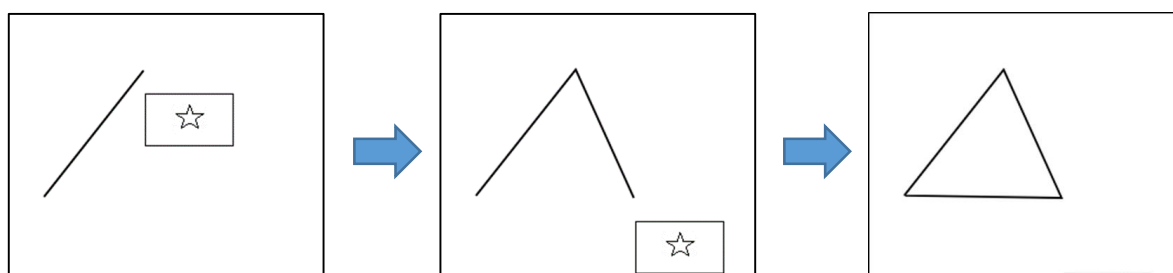
- 円を描画します。書式設定の線、塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。マウスポインタが十字になり、マウスポインタ右下に円のガイドが表示されます。描画したい始点でクリックし、終点までドラッグしてください。ドラッグ中は円の軌跡が描画されます。



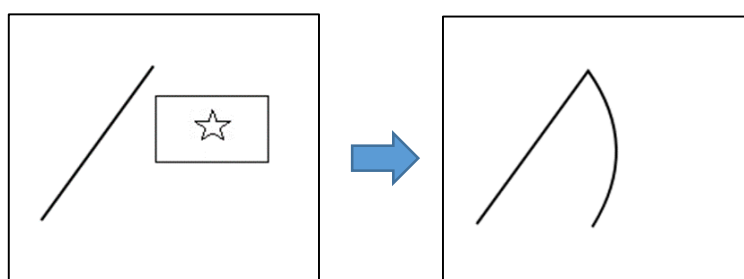
7. 描画機能説明(6/22)

(6) フリーフォーム

- フリーフォームを描画します。書式設定の線メニューの現在の設定値を元に描画されます。マウスポインタが十字になり、マウスポインタ右下にフリーフォームのガイドが表示されます。描画したい始点でクリックし、追加する頂点をクリックしてください。追加した頂点と1つ前に追加した頂点が直線で結ばれます。描画中はドラッグ不要です。終点でダブルクリック、あるいは終点でクリック後に右クリック、Escキーを押す、図面外をクリックすることで描画が終了します。

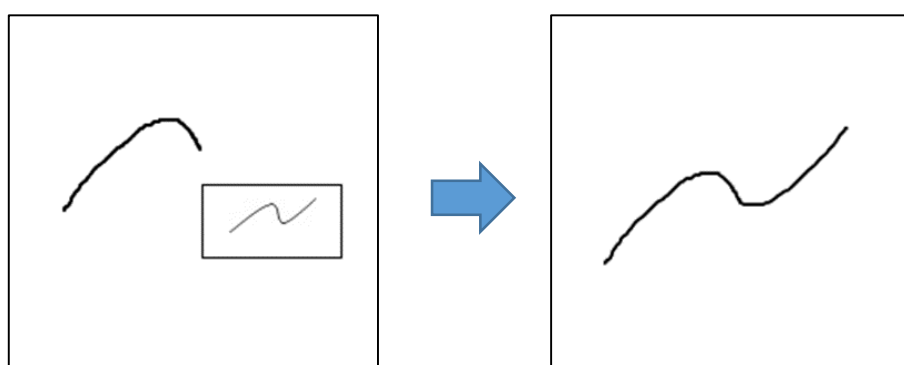


また、Ctrlキーを押したまま頂点を追加することで曲線で描画されます。



(7) フリーハンド

- フリーハンドを描画します。書式設定の線メニューの現在の設定値を元に描画されます。マウスポインタが十字になり、マウスポインタ右下にフリーハンドのガイドが表示されます。描画したい始点でクリックし、終点までドラッグしてください。ドラッグ中はフリーハンドの軌跡が描画されます。



7. 描画機能説明(7/22)

2. テキストメニュー

(1) フリー入力

- テキストを描画します。

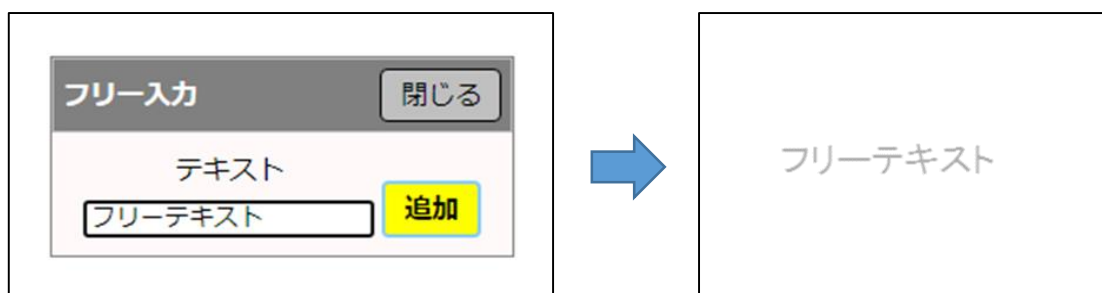
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。

選択時にフリー入力ダイアログが表示されます。

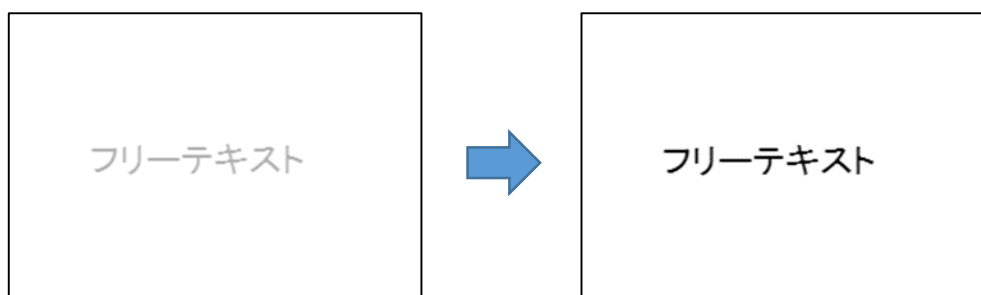


テキスト欄に入力し，追加ボタンをクリックしてください。

マウスポインタ上にテキストのガイドが表示されます。



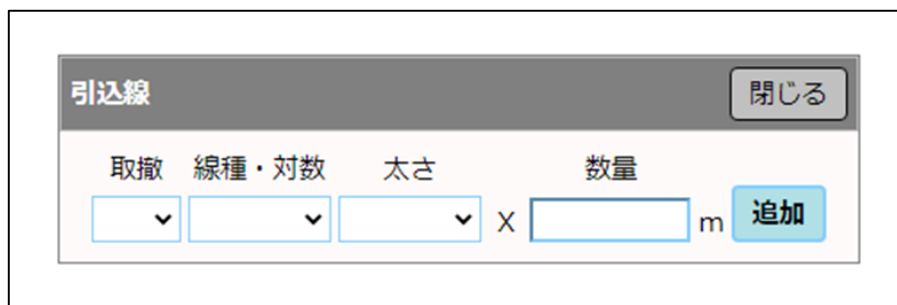
描画したい箇所でクリックすることで図面上に描画されます。



7. 描画機能説明(8/22)

(2) 引込線

- 引込線用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に引込線入力ダイアログが表示されます。



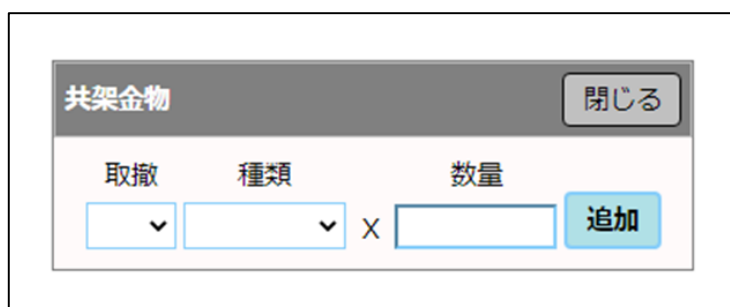
引込線入力ダイアログのスクリーンショット。タイトルバーには「引込線」とあり、右上には「閉じる」ボタンがあります。ダイアログ内には「取撤」「線種・対数」「太さ」「数量」のラベルと、それぞれに対応する入力フィールドがあります。「取撤」「線種・対数」「太さ」はプルダウンメニューで、それぞれ矢印アイコンが示されています。数量フィールドには「X」の乗算記号と「m」の単位記号が表示されています。右下には「追加」ボタンがあります。

取撤，線種・対数，太さはリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

(3) 共架金物

- 共架金物用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に共架金物入力ダイアログが表示されます。



共架金物入力ダイアログのスクリーンショット。タイトルバーには「共架金物」とあり、右上には「閉じる」ボタンがあります。ダイアログ内には「取撤」「種類」「数量」のラベルと、それぞれに対応する入力フィールドがあります。「取撤」「種類」はプルダウンメニューで、それぞれ矢印アイコンが示されています。数量フィールドには「X」の乗算記号が表示されています。右下には「追加」ボタンがあります。

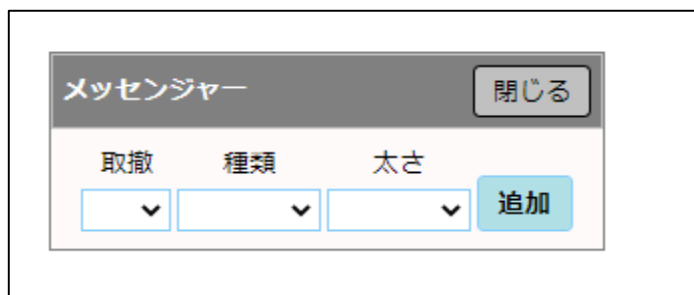
取撤，種類はリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

7. 描画機能説明(9/22)

(4) メッセージャー

- メッセージャー用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時にメッセージャー入力ダイアログが表示されます。

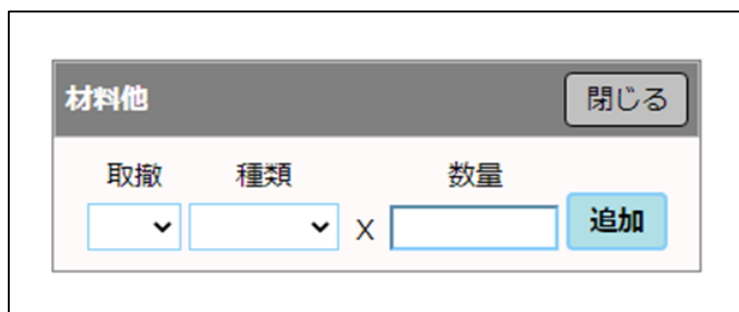


取撤，種類，太さをリストから選択してください。

選択完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

(5) 材料他

- 材料他用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に共架金物入力ダイアログが表示されます。



取撤，種類はリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

7. 描画機能説明(10/22)

(6) 計器箱

- 計器箱用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に計器箱入力ダイアログが表示されます。

取撤，種類はリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

(7) 計器

- 計器用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に計器入力ダイアログが表示されます。

取撤，種類，容量はリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

7. 描画機能説明(11/22)

(8) 開閉器

- 開閉器用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に開閉器入力ダイアログが表示されます。



開閉器

閉じる

取撤 種類 極・素子 容量 感度電流 数量

▼ ▼ ▼ ▼ ▼ X 追加

取撤，種類，極・素子，容量，感度電流はリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

(9) 配線 (VP)

- 配線 (VP) 用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に配線 (VP) 入力ダイアログが表示されます。



配線 (VP)

閉じる

取撤 太さ 本数 数量

▼ VP ▼ X X m 追加

取撤，太さはリストから選択してください。
本数，数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

7. 描画機能説明(12/22)

(10) 壁

- 壁用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に壁入力ダイアログが表示されます。



材質をリストから選択してください。

選択完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

(11) 絶縁電線 (VV_)

- 絶縁電線 (VV_) 用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に絶縁電線 (VV_) 入力ダイアログが表示されます。



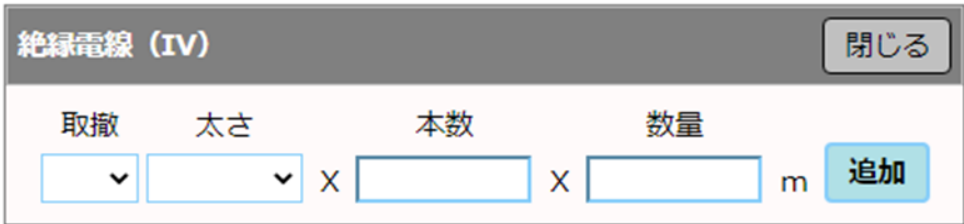
取撤，種類，太さ，線数はリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

7. 描画機能説明(13/22)

(12) 絶縁電線 (IV)

- 絶縁電線 (IV) 用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に絶縁電線 (IV) 入力ダイアログが表示されます。



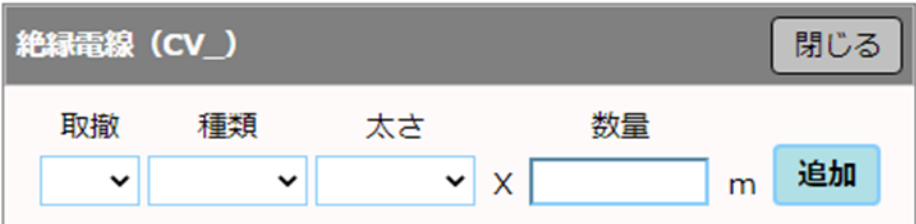
絶縁電線 (IV) 入力ダイアログのスクリーンショット。タイトルバーには「絶縁電線 (IV)」と「閉じる」ボタンがあります。入力欄には「取撤」(プルダウン)、太さ (プルダウン)、本数 (テキストボックス)、数量 (テキストボックス) の順にあり、間に「X」の記号が入ります。単位「m」の後に「追加」ボタンがあります。

取撤，太さはリストから選択してください。
本数，数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

(13) 絶縁電線 (CV_)

- 絶縁電線 (CV_) 用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に絶縁電線 (CV_) 入力ダイアログが表示されます。



絶縁電線 (CV_) 入力ダイアログのスクリーンショット。タイトルバーには「絶縁電線 (CV_)」と「閉じる」ボタンがあります。入力欄には「取撤」(プルダウン)、種類 (プルダウン)、太さ (プルダウン) の順にあり、間に「X」の記号が入ります。単位「m」の後に「追加」ボタンがあります。

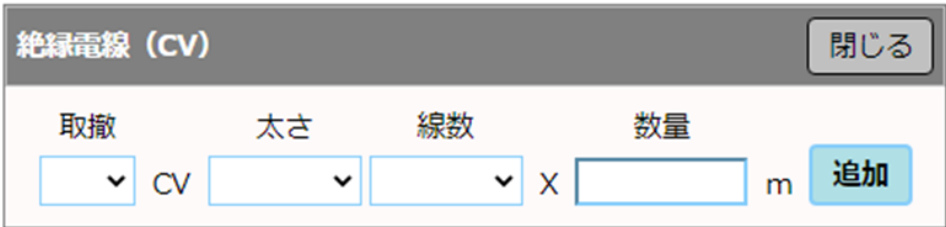
取撤，種類，太さはリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

7. 描画機能説明(14/22)

(14) 絶縁電線 (CV)

- 絶縁電線 (CV) 用のテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択時に絶縁電線 (CV) 入力ダイアログが表示されます。



絶縁電線 (CV) ダイアログのスクリーンショット。タイトルバーには「絶縁電線 (CV)」と「閉じる」ボタンがあります。メインエリアには「取撤」(プルダウン)、太さ (プルダウン)、線数 (プルダウン) の順に並び、それらに「X」の記号と「数量」(テキストボックス) に「m」の単位が続きます。右下には「追加」ボタンがあります。

取撤，太さ，線数はリストから選択してください。
数量はテキストボックスに直接入力してください。

選択・入力完了後は，フリー入力と同様に追加ボタンをクリックし，図面上の描画したい箇所でクリックしてください。

(15) 固定テキスト

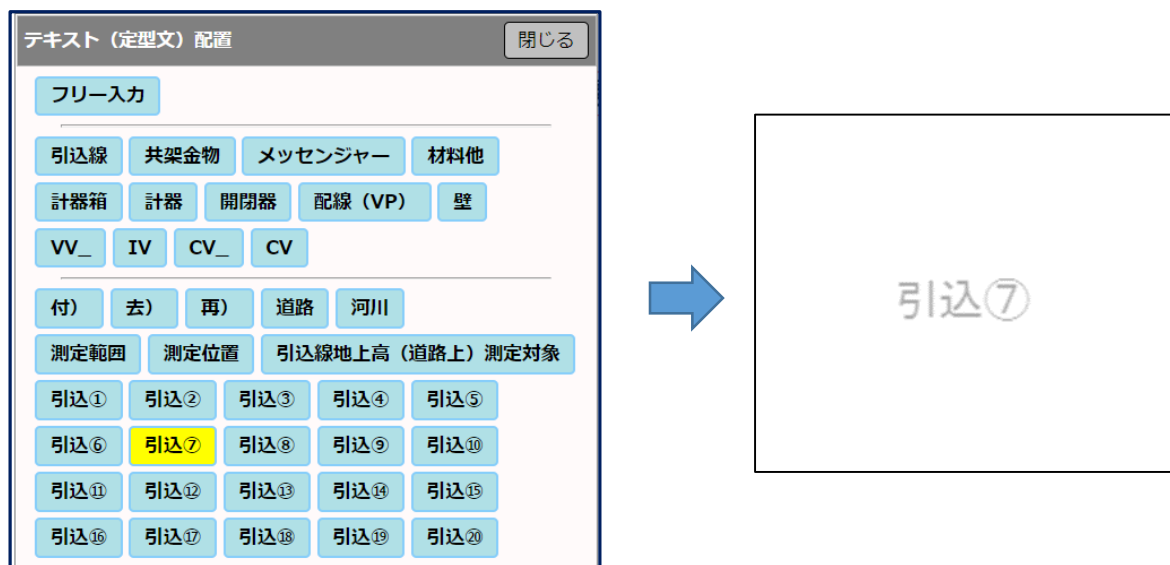
- 文字が設定されているテキストを描画します。
書式設定の文字，線，塗りつぶしメニューの現在の設定値を元に描画されます。
以下の赤枠内のボタンが対象です。



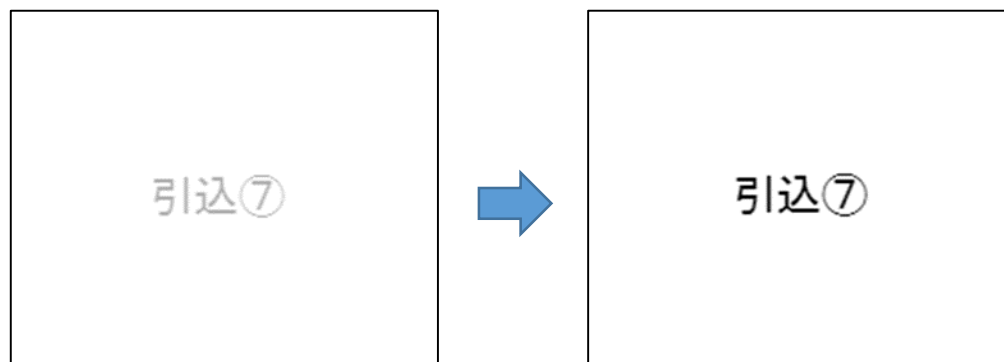
テキスト (定型文) 配置ダイアログのスクリーンショット。タイトルバーには「テキスト (定型文) 配置」と「閉じる」ボタンがあります。ダイアログ内には「フリー入力」のテキストボックスと、様々な定型文ボタンが配置されています。下部には「付)」「去)」「再)」などのボタンがあり、さらに「測定範囲」「測定位置」「引込線地上高 (道路上) 測定対象」などのボタンがあります。これらのボタンは赤枠で囲まれています。

7. 描画機能説明(15/22)

ボタン選択後、ボタンの文字のテキストのガイドが表示されます。



描画したい箇所でクリックすることで図面上に描画されます。

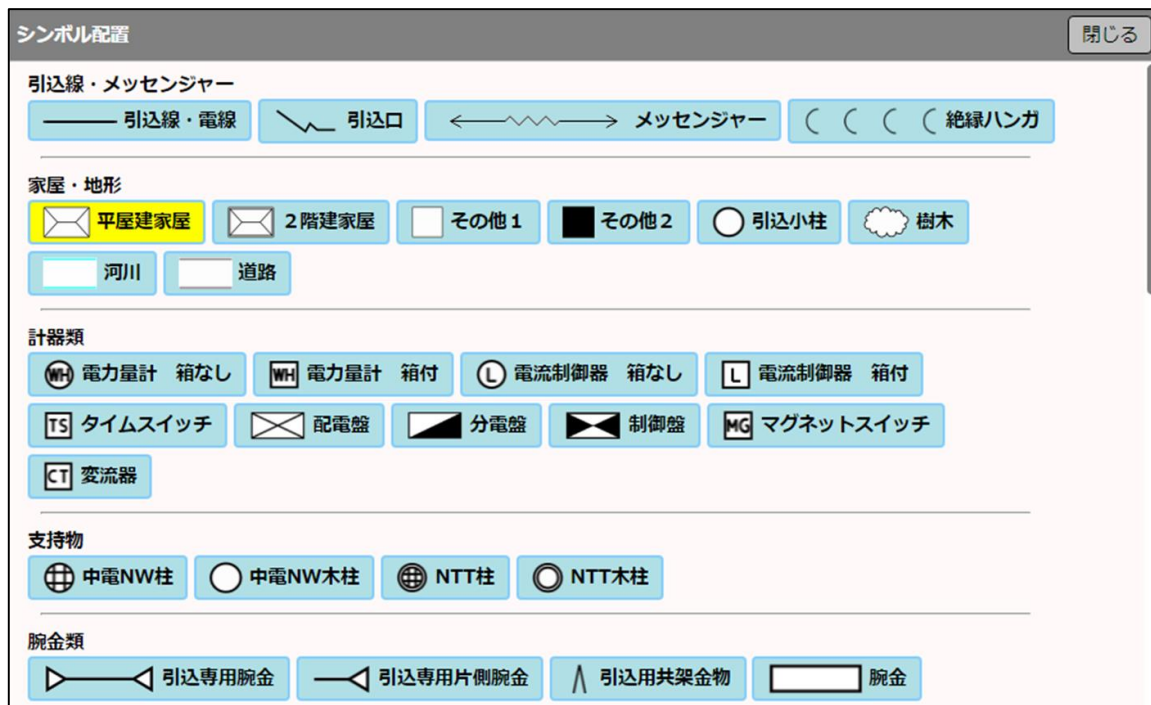


7. 描画機能説明(16/22)

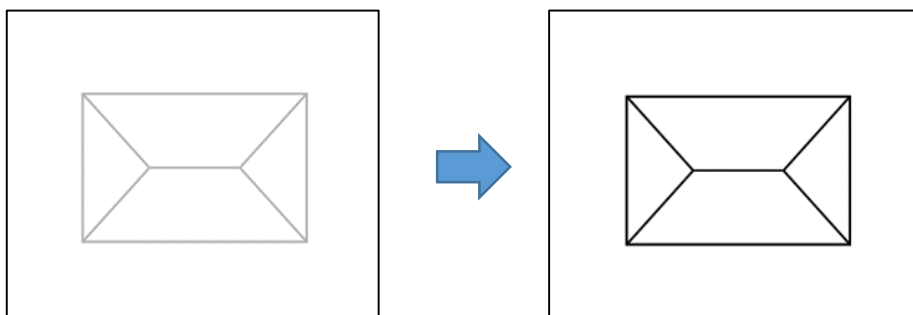
3. シンボルメニュー

(1) 基本シンボル

- 基本的なシンボルを描画します。
書式設定のシンボルメニューの現在の設定値を元に描画されます。
選択したボタンのシンボルがマウスポインタ上にガイド表示されます。



描画したい箇所でクリックすることで図面上に描画されます。



- 以下のシンボルは描画方法が異なります。(2)以降の説明を参照してください。
 - ・ 引込線・電線 . . . (2)
 - ・ メッセンジャー . . . (3)
 - ・ 回路 . . . (4)

7. 描画機能説明(17/22)

(2) 引込線・電線

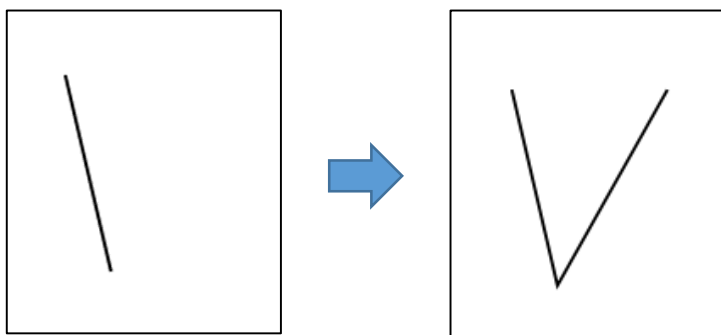
- 引込線・電線を描画します。

書式設定のシンボルメニューの現在の設定値を元に描画されます。

描画したい始点でクリックし、追加する頂点をクリックしてください。追加した頂点と1つ前に追加した頂点が直線で結ばれます。描画中はドラッグ不要です。

終点でダブルクリック、あるいは終点でクリック後に右クリック、Escキーを押す、図面外をクリックすることで描画が終了します。

描画中は引込線・電線の軌跡が描画されます。



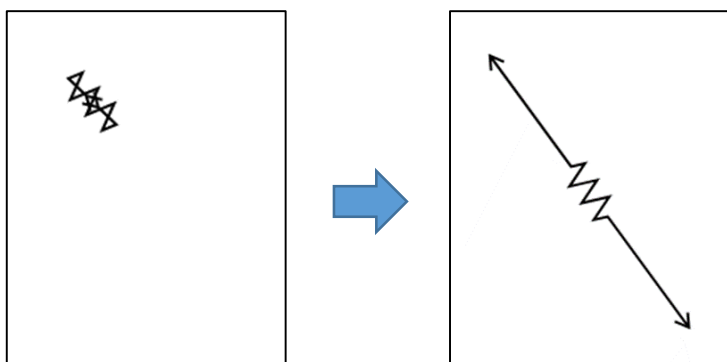
(3) メッセージャー

- メッセージャーを描画します。

書式設定のシンボルメニューの現在の設定値を元に描画されます。

描画したい始点でクリックし、終点でクリックしてください。

描画中は引込線・電線の軌跡が描画されます。



(補足)

- 引込線・電線とメッセージャーは、直線・矢印と同様にオブジェクト上に頂点を置くことで、オブジェクトと結合することが可能です。
また、直線・矢印とは異なり、シンボルとも結合することが可能です。

7. 描画機能説明(18/22)

(4) 回路

- 回路を描画します。

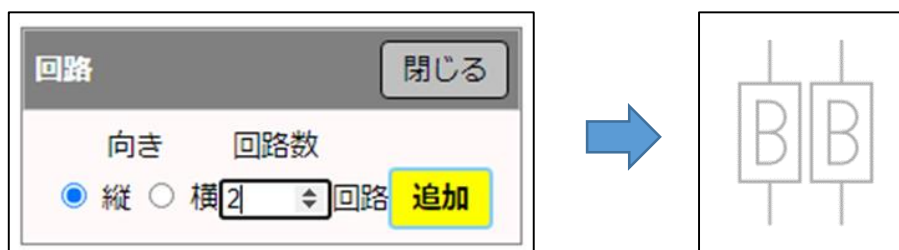
書式設定のシンボルメニューの現在の設定値を元に描画されます。

選択時に回路入力ダイアログが表示されます。

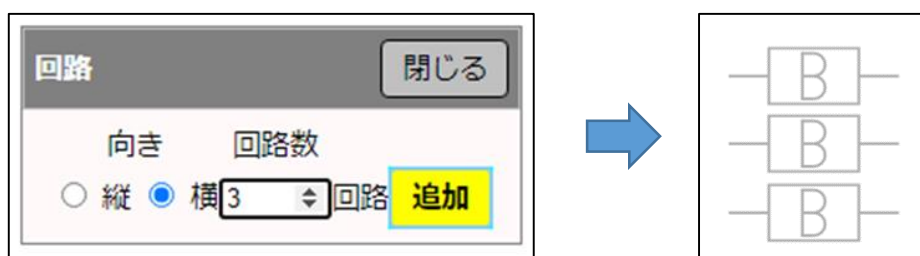


回路の向きを選択，回路の数を入力し，追加ボタンをクリックしてください。
マウスポインタ上に回路のガイドが表示されます。

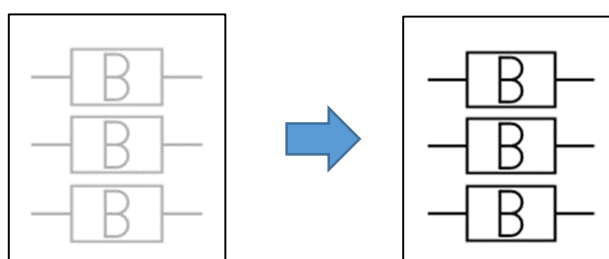
回路の向きで縦を選択した場合：



回路の向きで横を選択した場合：

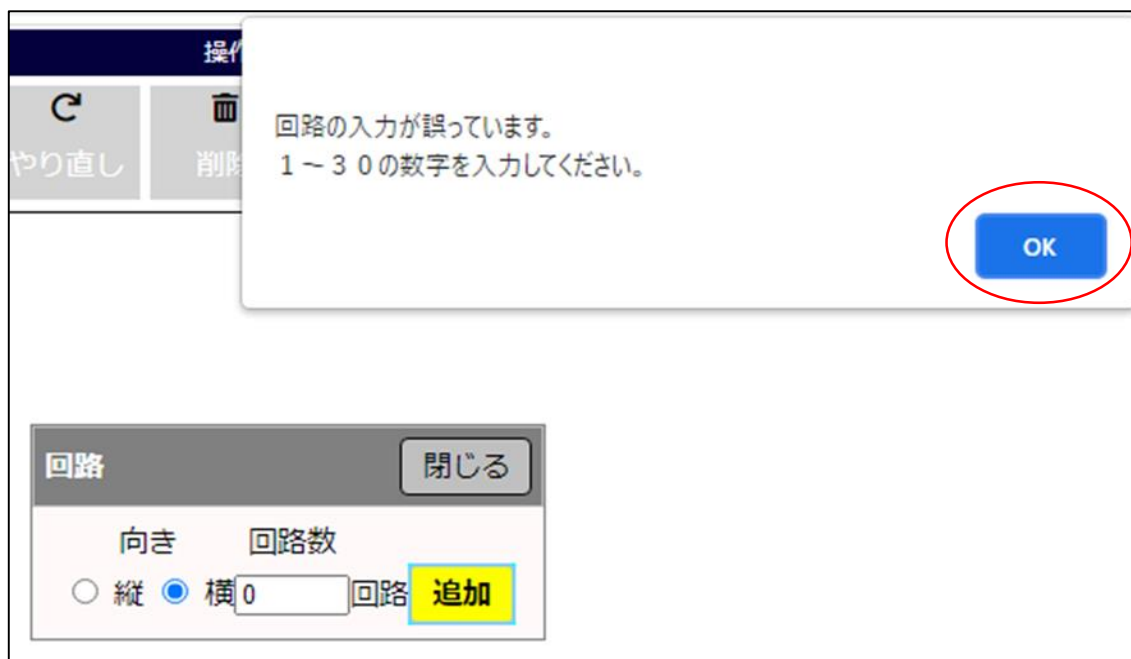
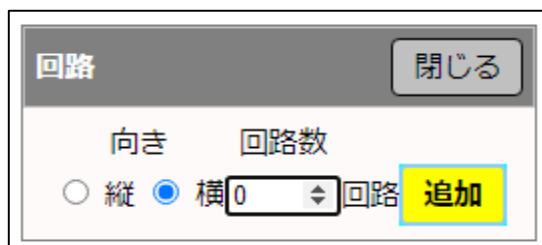


描画したい箇所でクリックすることで図面上に描画されます。



7. 描画機能説明(19/22)

- 回路数は最小1，最大30まで追加可能です。
0あるいは31以上を選択した場合はエラーメッセージが出力されますのでOKをクリックし，回路数を再入力して追加ボタンを押してください。



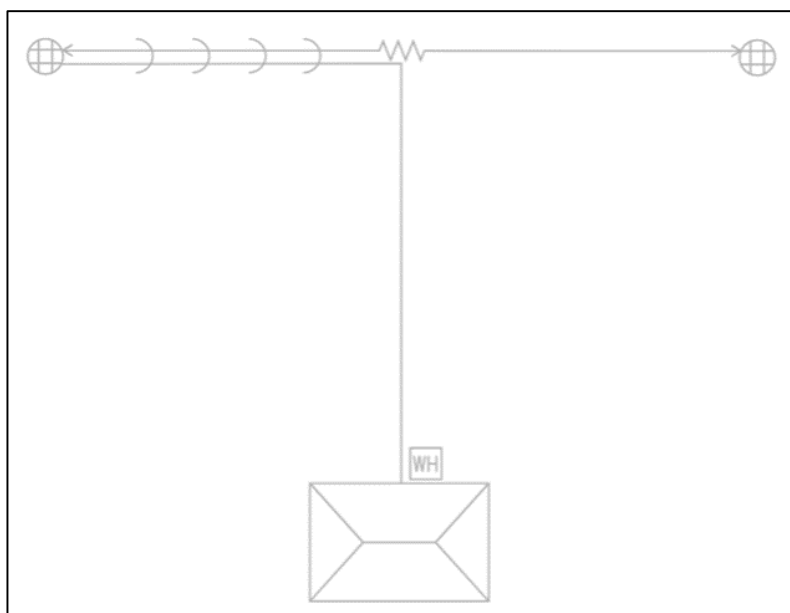
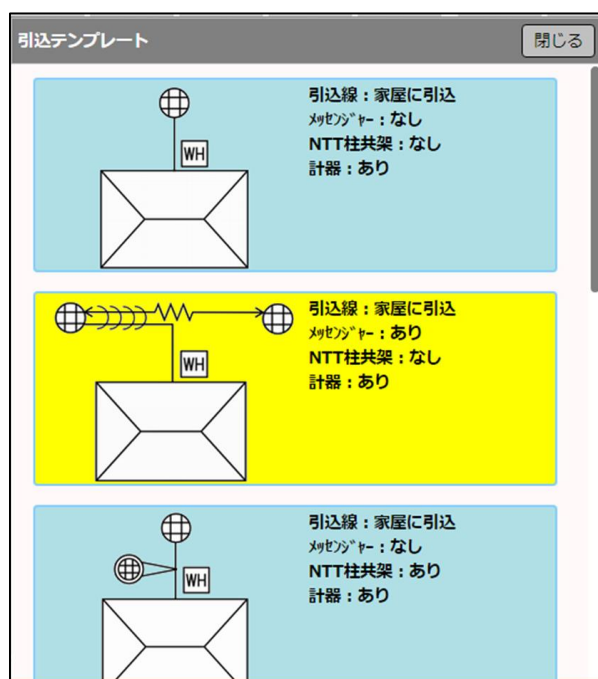
7. 描画機能説明(20/22)

4. 引込テンプレートメニュー

- 工事図面のテンプレートを描画します。

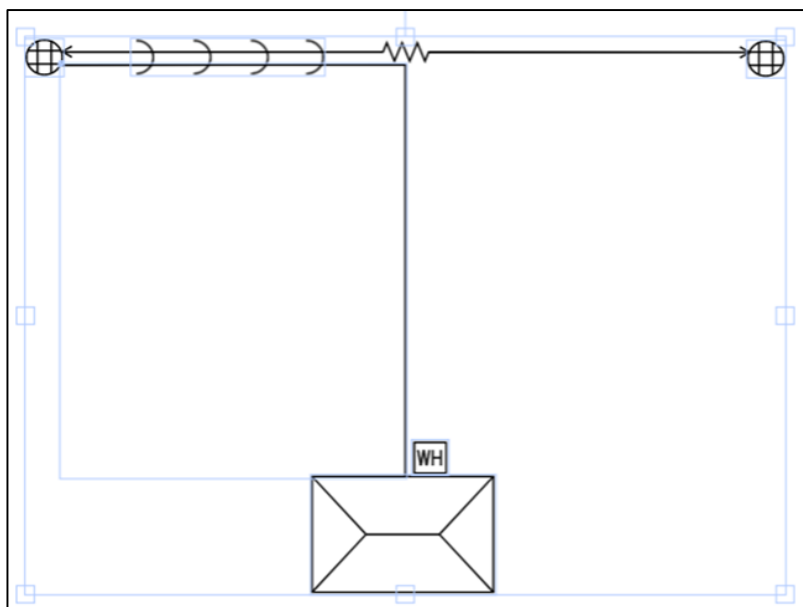
書式設定のシンボルメニューの現在の設定値を元に描画されます。

選択したボタンのテンプレートがマウスポインタ上にガイド表示されます。

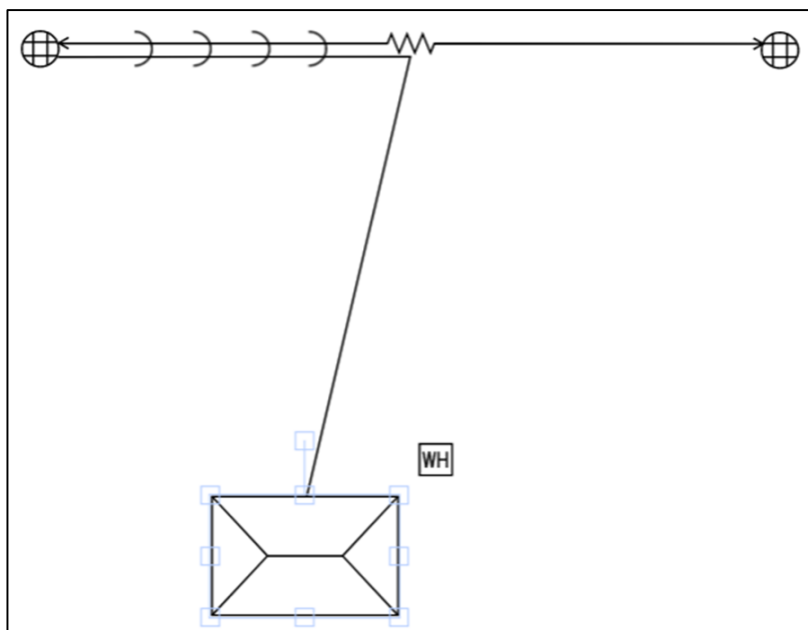


7. 描画機能説明(21/22)

描画したい箇所でクリックすることで図面上に描画されます。
描画のテンプレートは選択状態となります。



また、家屋や支持物と引込線・電線やメッセンジャーは結合された状態で描画されます。



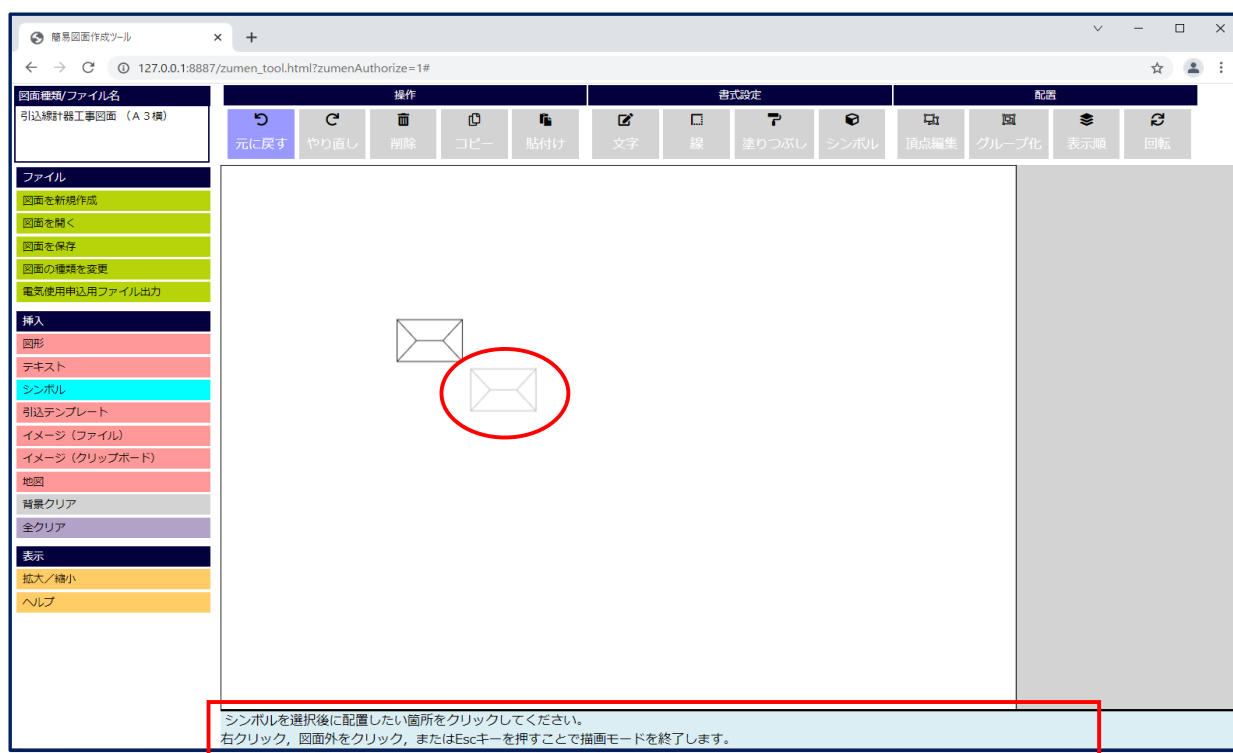
7. 描画機能説明(22/22)

(補足)

■ 以下の機能以外の描画機能は連続して描画することが可能です。

- ・フリーフォーム
- ・引込線・電線
- ・引込テンプレート

連続描画中は描画中のオブジェクトのガイド表示や、画面下に操作ガイダンスが表示されます。



連続描画を止める場合は以下のいずれかの操作を行ってください。

- ・右クリック
- ・図面外をクリック
- ・Escキーを押す